

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

令和3年度第4四半期
(令和4年1月~3月)

 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（令和4年1月～3月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和4年1月～3月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向	28
特別調査「原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について」	30
中小企業景況調査 比較表	33
中小企業景況調査 転記表	37

調査方法・対象と回収状況

- | | |
|--------|---------------------------|
| 1 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 調査時期 | 令和4年1月～3月期を対象に令和4年3月上旬に実施 |
| 4 実施状況 | 129事業所 |

※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」及び「未回収事業所数」は把握不能となっております。

[回答事業所数の規模別内訳]

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	11	2	4	3	0	1	0	1	0	0
卸 売 業	13	8	1	1	2	1	0	0	0	0
小 売 業	30	17	10	2	1	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	31	14	6	4	1	3	0	2	1	0
建 設 業	26	7	8	4	4	1	2	0	0	0
不 動 産 業	18	11	3	2	0	1	1	0	0	0
業 種 計	129	59 (45.7)	32 (24.8)	16 (12.4)	8 (6.2)	7 (5.4)	3 (2.3)	3 (2.3)	1 (0.8)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

← 好調

不調 →

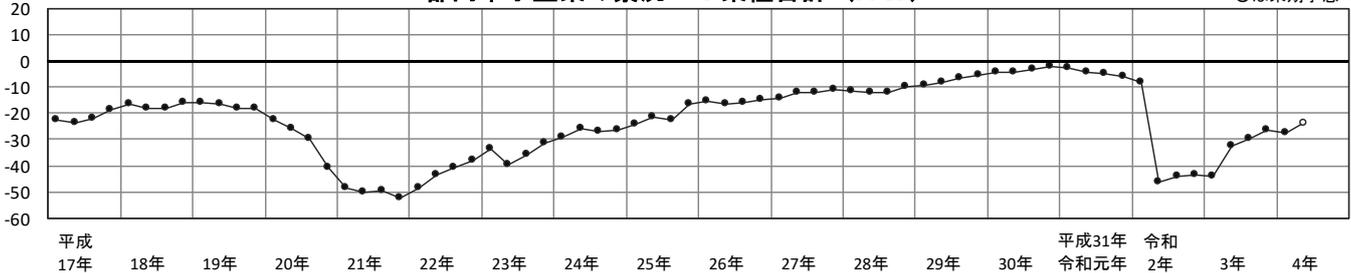
都内中小企業の景況（令和4年1月～3月期）

オミクロン株の急拡大により景気回復は足踏み状態

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)

○は来期予想



今期はオミクロン株の感染拡大によるまん延防止等重点措置の適用に伴い個人消費の悪化等が見られることから、3期続いた回復基調が減速し足踏み状態となった。業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は、全体で-27.3（前期は-26.7）と前期に比べマイナス0.6ポイントとなった。

来期は、措置解除後の消費拡大を期待するものの、ウクライナ情勢の行方次第では、資源・エネルギー価格の高騰や物価上昇により景気が下振れする懸念がある。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-28.6	-27.2	1.4	-23.8	3.4
卸売業	-29.6	-30.6	-1.0	-25.9	4.7
小売業	-37.2	-37.3	-0.1	-32.3	5.0
サービス業	-28.6	-30.2	-1.6	-25.6	4.6
建設業	-11.4	-15.0	-3.6	-12.7	2.3
不動産業	-9.5	-13.5	-4.0	-12.6	0.9
総合	-26.7	-27.3	-0.6	-23.6	3.7

※前期(令和3年10月～12月)

※来期(令和4年4月～6月)

<製造業>

化学工業や食料品を中心に需要の回復が見られ、業況は4期連続の改善となった。売上額・受注残は前期並の水準で、収益はわずかに減少した。価格面では原材料価格は世界的な高価格に伴い更に上昇を強め、販売価格も上昇に転じた。

来期の業況は引き続き改善すると予想するも、最近の円安や国際情勢次第では、資源高や原材料調達滞りの影響などが尾を引き、下振れする懸念がある。価格面では原材料価格の高騰は続き、販売価格は今期並の上昇水準が続くと見ている。

<卸売業>

機械器具において回復傾向が続いたものの、化学製品、食料品・飲食品、繊維・衣服等が仕入価格の上昇による調達品の不足や売上額の減少で悪化した。業況は収益逼迫の影響で5期連続の改善とはならず、前期並の水準にとどまった。価格面では原材料不足の影響から仕入価格・販売価格ともに一段と上昇傾向を強めた。

来期の業況は改善を見込んでいるものの、原材料高や原材料等の仕入価格高騰の影響次第では改善度合いが抑制される懸念がある。価格面では販売価格・仕入価格ともに今期並の水準が続くと予想している。

<小売業>

厳冬で、ガソリンスタンド・燃料では大幅な改善が見られたほか、ワクチンや市販薬の需要拡大を受けて医薬品が好調であった。一方まん延防止等重点措置に伴う個人消費の低迷により、繊維・衣服・身の回り品、飲食店の需要が落ち込み、業況の回復は進まず足踏み状態となった。売上額・収益においてはやや落ち込み、価格面では原材料の高騰や物流混乱の影響から仕入価格は上昇を強めており、販売価格も上昇に転じた。

来期は、まん延防止等重点措置解除後の消費拡大の期待から売上額・収益の改善を予想しており、業況も水面下ながら回復を期待している。価格面では仕入価格や販売価格が上昇すると見えており、商品・サービスの値上げ等、物価上昇が先行きの懸念材料となっている。

<サービス業>

まん延防止等重点措置の適用による行動制限を受けて、個人消費を中心に落ち込みが見られており、業況は再び悪化した。売上額・収益においても悪化を強めた。価格面では材料価格が一段と上昇を強めた影響で、料金価格も上昇に転じている。

来期は業況の改善を期待するものの、コロナ感染状況の動向次第では下振れする懸念がある。売上額・収益においても悪化幅を縮小すると見ている。価格面では料金価格・材料価格ともにわずかに上昇すると見ている。

<建設業>

資材の高騰や人手不足の影響から業況は3期連続の悪化となった。売上額・受注残・施工高・収益においても悪化傾向を強めている。価格面では材料価格は一段と上昇を強め、請負価格の上昇は前期同様落ち着いた動きで推移した。

来期の業況は若干の改善を予想するものの、建築資材の高騰・調達難や人手不足の改善等が不透明なことから、その影響次第では悪化が続く懸念もある。売上額・受注残・施工高・収益では改善が期待される。価格面では請負価格は変動なく推移し、材料価格の上昇はやや弱まると予想している。

<不動産業>

販売価格・仕入価格の上昇や地価の変動により、業況は悪化した。売上額・収益は前期並に推移した。

来期の業況は今期並ながら悪化度合いを弱めて推移すると予想している。売上額・収益では改善を期待している。価格面では販売価格・仕入価格ともに落ち着きを取り戻すと予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

ディフュージョン インデックス
○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

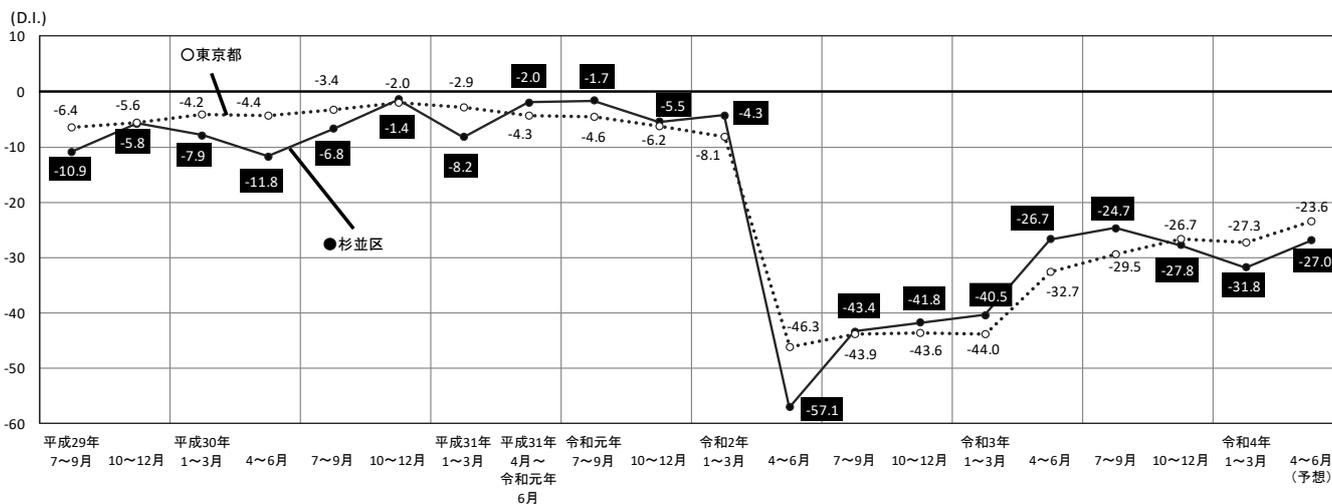
傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

杉並区内中小企業の景況（令和4年1月～3月期）

業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-31.8 と前期（令和3年10～12月）の-27.8 に比べ 4.0 ポイント減少し、低調感がやや強まった。業種別にみると、製造業、小売業、建設業、不動産業はいずれも低調感が大きく強まり、サービス業は前期並となり、卸売業は厳しさが大きく和らいだ。

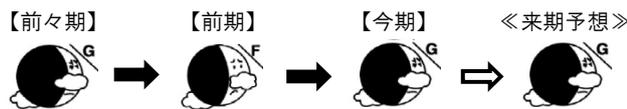
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第167回中小企業景況調査によれば、全体における前期と比較した今期の業況は2期ぶりに悪化し、長期化するコロナ禍の影響や急激な原材料の高騰を懸念する声が多く寄せられた。

来期（令和4年4～6月）は厳しさがやや和らぐと予想される。小売業、サービス業、不動産業はいずれも厳しさが大きく和らぎ、製造業はやや改善する見通しである。卸売業、建設業はともに低調感がやや強まると見込まれる。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

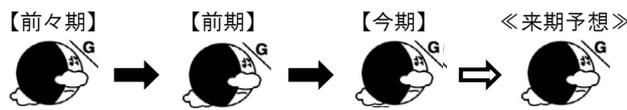
製造業



業況は低調感が大きく強まった。売上額は前期並となり、受注残は減少幅がやや拡大し、収益は増加から減少に転じた。販売価格、原材料価格はともに上昇に転じた。在庫は過剰感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想される。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は増加に転じると見込まれる。

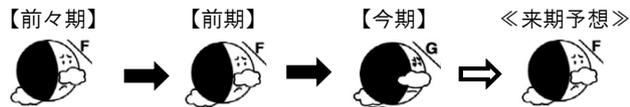
卸売業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額、収益はともに減少幅が大きく縮小した。販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が極端に弱まった。在庫は過剰感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想される。売上額、収益はともに減少幅が大きく縮小すると見込まれる。

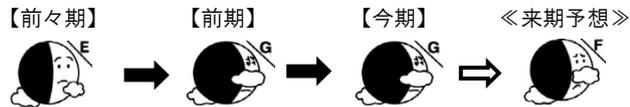
小売業



業況は低調感が大きく強まった。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減少が大きく強まった。販売価格は下降がやや強まり、仕入価格は前期並となった。在庫は品薄感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は今期並の減少幅で推移すると見込まれる。

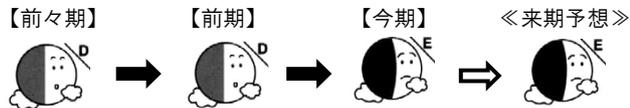
サービス業



業況は前期並となった。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少幅がやや縮小した。料金価格は上昇に転じ、材料価格は上昇幅が大きく拡大した。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少幅がやや縮小すると見込まれる。

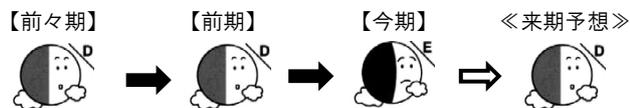
建設業



業況は低調感が大きく強まった。売上額、収益はともに減少幅がやや拡大し、受注残は前期並となった。請負価格は前期並となり、材料価格は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想される。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少幅がやや拡大すると見込まれる。

不動産業

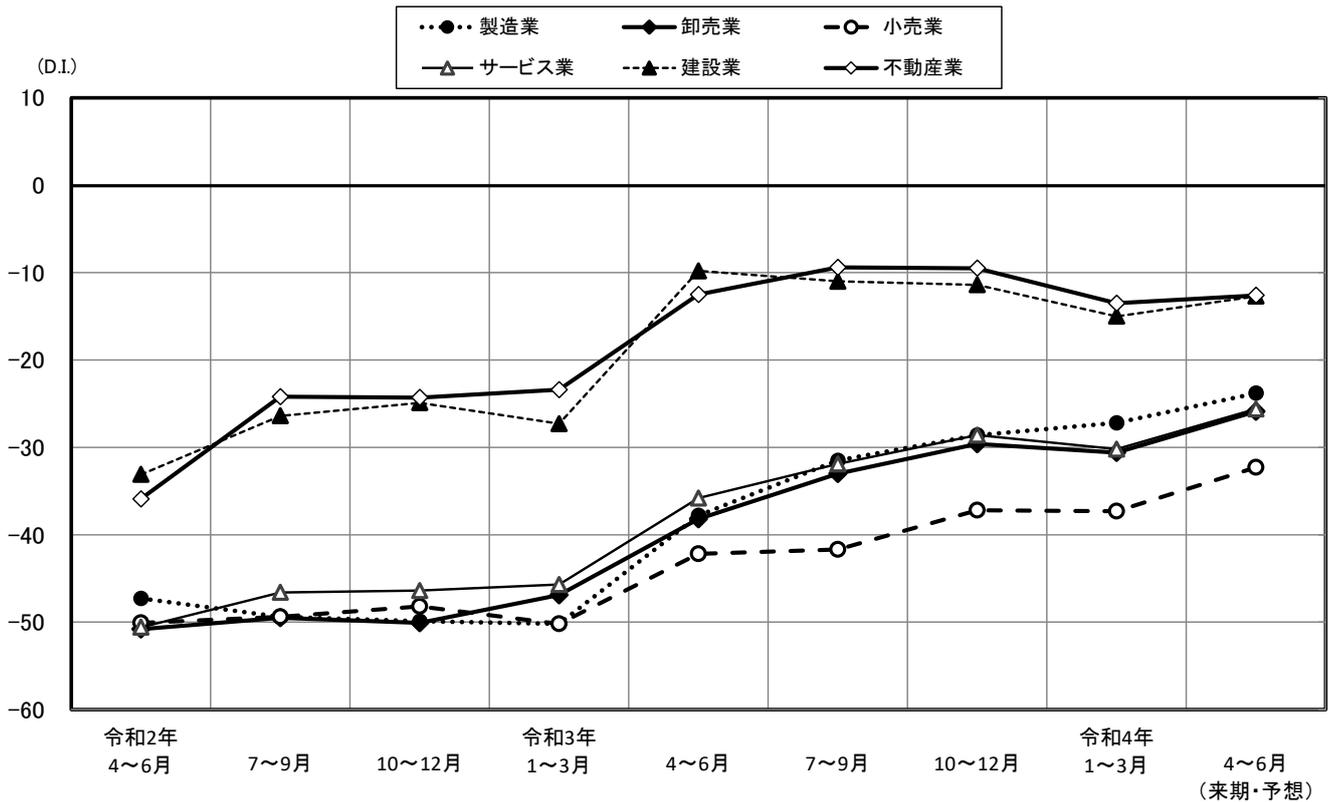


業況は低調感が大きく強まった。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は前期並となった。販売価格、仕入価格はともに上昇がやや弱まった。在庫は適正水準の範囲で推移した。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額、収益はともに減少幅がやや拡大すると見込まれる。

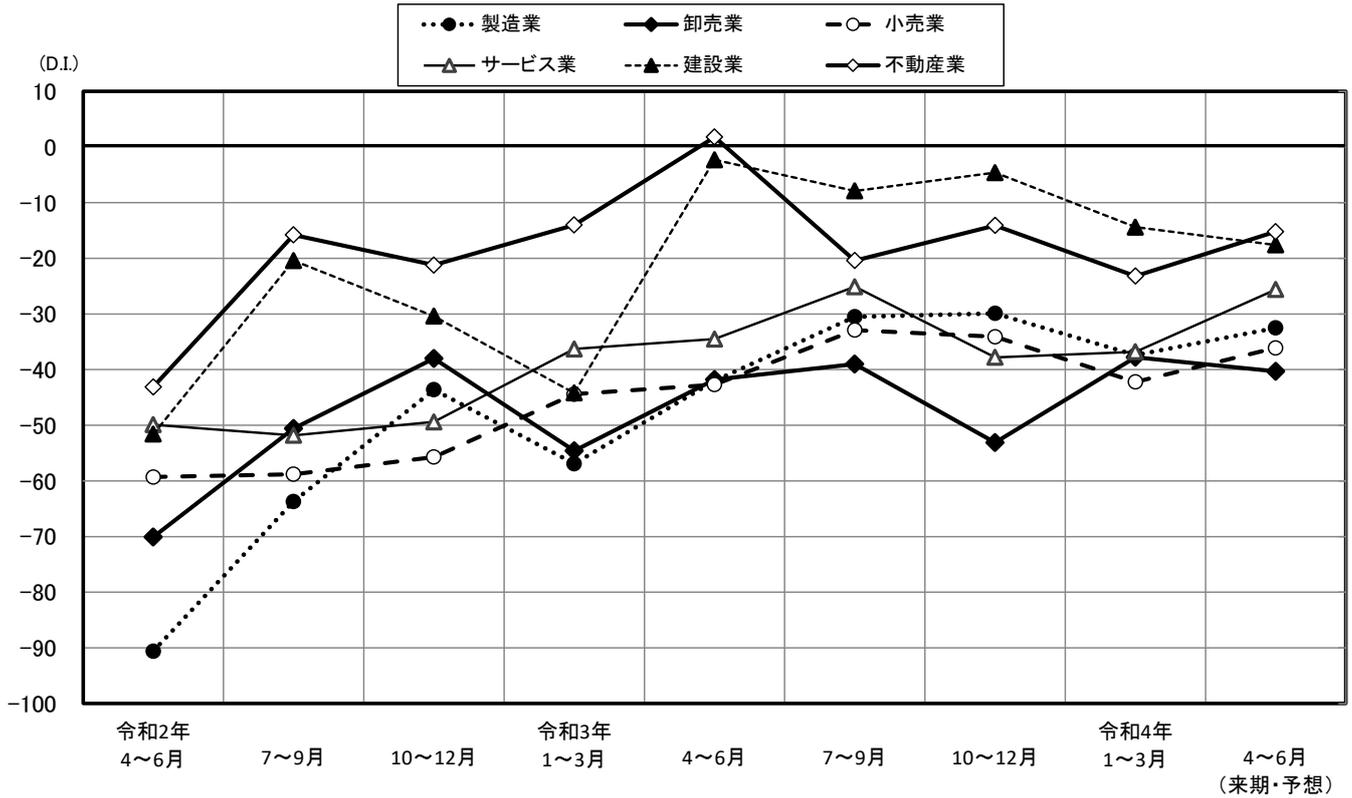
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



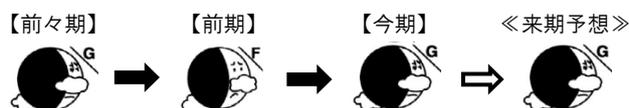
	令和2年 4~6月	7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和4年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-47.3	-49.4	-49.9	-50.2	-37.8	-31.5	-28.6	-27.2	1.4	-23.8	3.4
卸売業	-50.8	-49.5	-50.1	-46.9	-38.2	-33.0	-29.6	-30.6	-1.0	-25.9	4.7
小売業	-50.1	-49.4	-48.2	-50.2	-42.2	-41.7	-37.2	-37.3	-0.1	-32.3	5.0
サービス業	-50.6	-46.6	-46.4	-45.7	-35.8	-31.9	-28.6	-30.2	-1.6	-25.6	4.6
建設業	-33.1	-26.4	-24.9	-27.3	-9.8	-11.0	-11.4	-15.0	-3.6	-12.7	2.3
不動産業	-35.9	-24.2	-24.3	-23.4	-12.5	-9.4	-9.5	-13.5	-4.0	-12.6	0.9
総合	-46.3	-43.9	-43.6	-44.0	-32.7	-29.5	-26.7	-27.3	-0.6	-23.6	3.7

杉並区



	令和2年 4~6月	7~9月	10~12月	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和4年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-90.6	-63.7	-43.6	-56.9	-42.0	-30.5	-29.9	-37.4	-7.5	-32.5	4.9
卸売業	-70.1	-50.6	-38.0	-54.6	-41.8	-39.0	-53.1	-37.8	15.3	-40.3	-2.5
小売業	-59.3	-58.8	-55.7	-44.4	-42.7	-32.9	-34.1	-42.2	-8.1	-36.1	6.1
サービス業	-49.9	-51.8	-49.4	-36.3	-34.5	-25.1	-37.8	-36.8	1.0	-25.6	11.2
建設業	-51.6	-20.4	-30.4	-44.2	-2.3	-7.9	-4.6	-14.4	-9.8	-17.6	-3.2
不動産業	-43.1	-15.8	-21.2	-14.0	1.8	-20.4	-14.1	-23.2	-9.1	-15.2	8.0
総合	-57.1	-43.4	-41.8	-40.5	-26.7	-24.7	-27.8	-31.8	-4.0	-27.0	4.8

製 造 業



業 況

業況 ($\Delta 30.5 \rightarrow \Delta 29.9 \rightarrow \Delta 37.4$) は低調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 ($\Delta 22.0 \rightarrow \Delta 21.9 \rightarrow \Delta 21.3$) は前期並となり、受注残 ($\Delta 22.5 \rightarrow \Delta 8.5 \rightarrow \Delta 13.8$) は減少幅がやや拡大し、収益 ($\Delta 2.7 \rightarrow 1.6 \rightarrow \Delta 19.6$) は増加から減少に転じた。

価格・在庫動向

販売価格 ($\Delta 9.7 \rightarrow \Delta 2.6 \rightarrow 24.4$)、原材料価格 ($3.7 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow 13.5$) はともに上昇に転じた。
また、在庫 ($\Delta 2.2 \rightarrow 1.5 \rightarrow 6.9$) は過剰感がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($26.7 \rightarrow \Delta 1.9 \rightarrow \Delta 21.4$) は窮屈感が大きく強まり、借入難易度 ($0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$) は前期同様の水準で推移した。

設備投資を「実施した」企業 ($10.0\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 9.1\%$) は前期より9.1ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(45.5%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」(36.4%)、「原材料高」(18.2%)、「為替レートの変動」、「天候の不順」、「工場・機械の狭小・老朽化」、「同業者間の競争の激化」、「大手企業との競争の激化」、「人手不足」(各9.1%)の順となった。

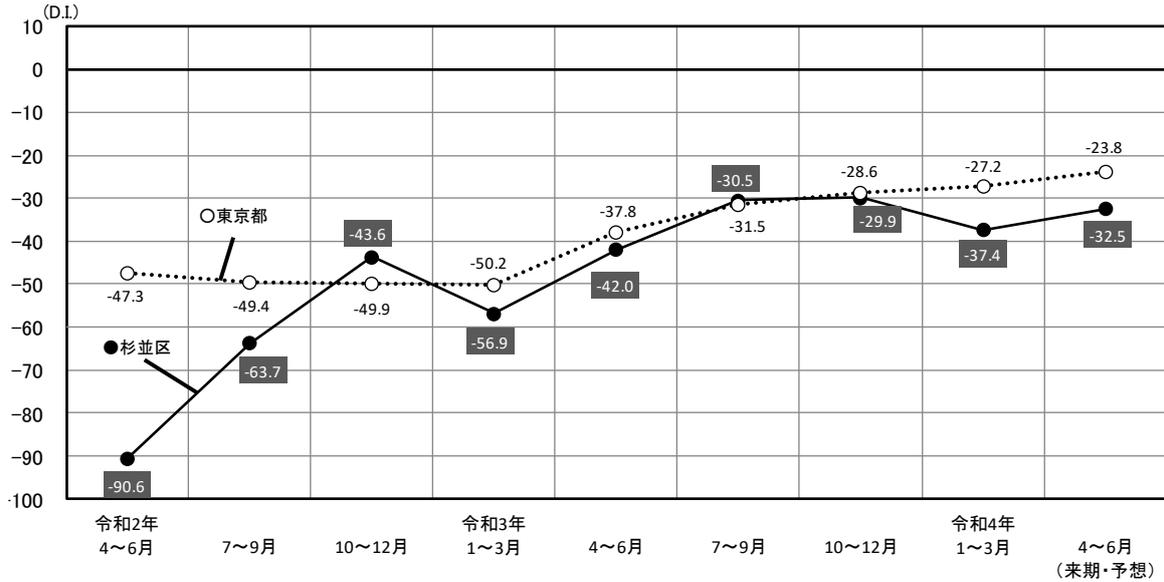
重点経営施策は、「販路を広げる」(81.8%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(63.6%)、「人材を確保する」、「新製品・技術を開発する」、「情報力を強化する」(各18.2%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

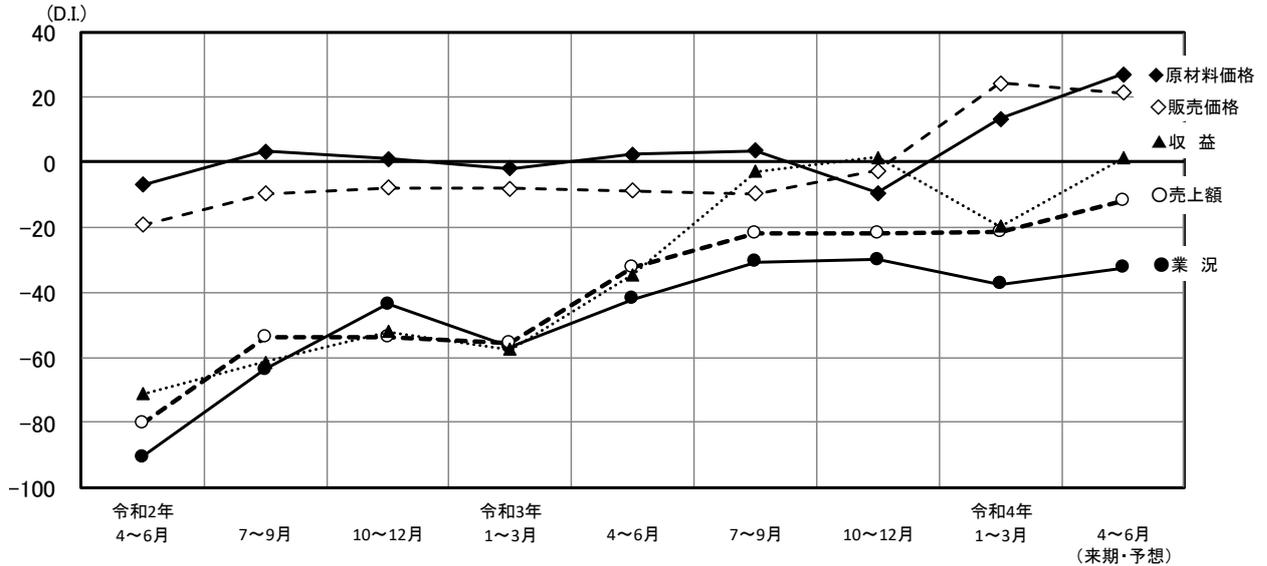
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 32.5$ 予想) は厳しさがやや和らぐと予想される。売上額 ($\Delta 11.7$ 予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 (1.3 予想) は増加に転じると見込まれる。

価格面では、販売価格 (21.4 予想) は上昇がやや弱まり、原材料価格 (27.1 予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

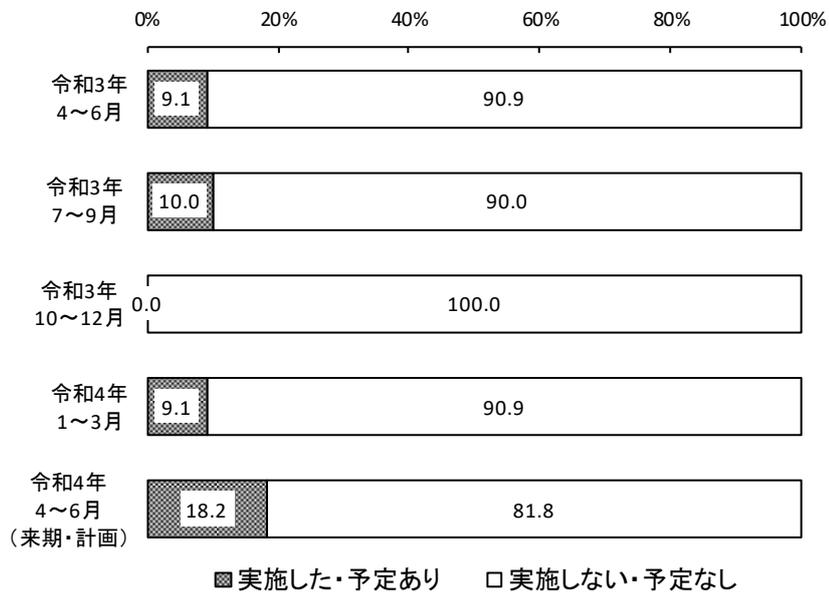
【製造業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

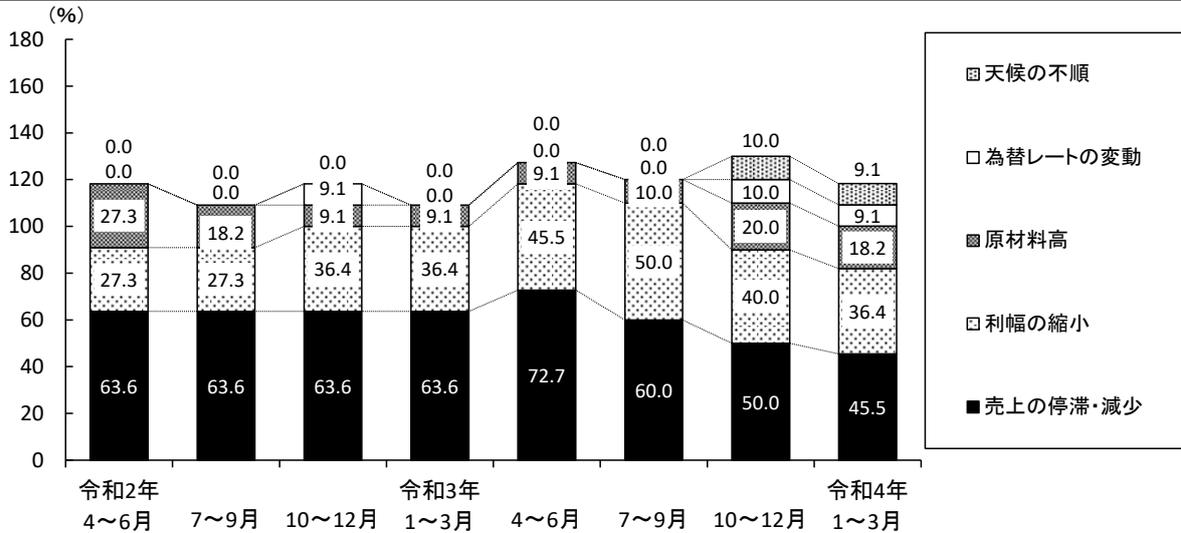


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

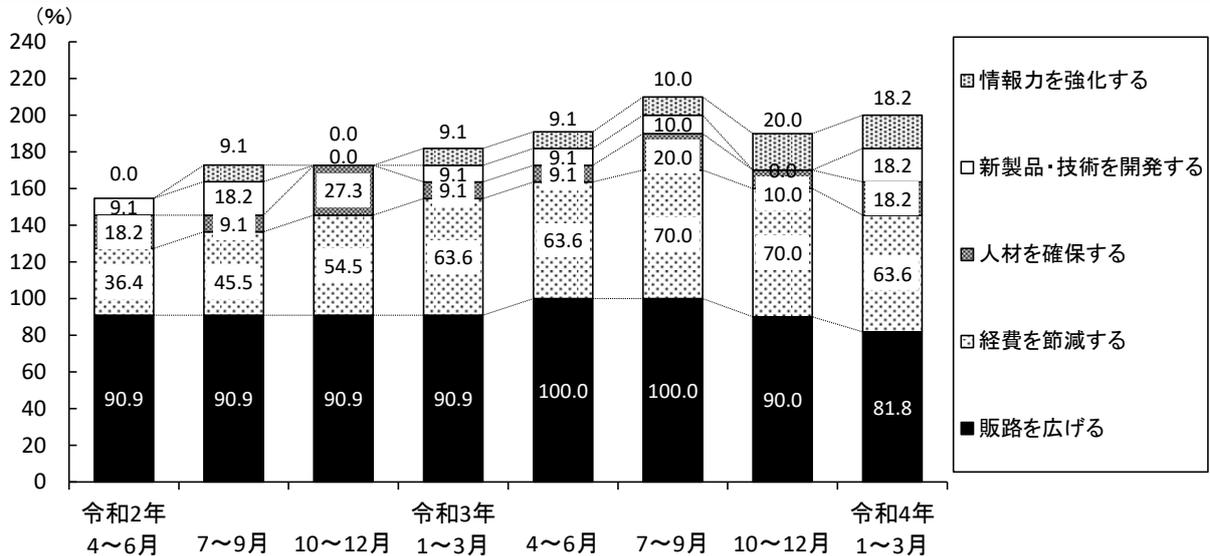


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	72.7 %	売上の停滞・減少	60.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	45.5 %
利幅の縮小	45.5 %	利幅の縮小	50.0 %	同業者間の競争の激化	40.0 %	利幅の縮小	36.4 %
大手企業との競争の激化 同業者間の競争の激化	27.3 %	大手企業との競争の激化 同業者間の競争の激化	30.0 %	利幅の縮小		原材料高	18.2 %
原材料高 販売納入先からの値下げ要請 工場・機械の狭小・老朽化	9.1 %	人手不足 合理化の不足 原材料高 工場・機械の狭小・老朽化	10.0 %	大手企業との競争の激化 原材料高	20.0 %	為替レートの変動 天候の不順 工場・機械の狭小・老朽化 同業者間の競争の激化 大手企業との競争の激化 人手不足	9.1 %

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
販路を広げる	100.0 %	販路を広げる	100.0 %	販路を広げる	90.0 %	販路を広げる	81.8 %
経費を節減する	63.6 %	経費を節減する	70.0 %	経費を節減する	70.0 %	経費を節減する	63.6 %
提携先を見つける	18.2 %	人材を確保する		情報力を強化する	20.0 %	情報力を強化する	
情報力を強化する 新製品・技術を開発する 人材を確保する 教育訓練を強化する 工場・機械を増設・移転する	9.1 %	教育訓練を強化する 情報力を強化する 新製品・技術を開発する 提携先を見つける 工場・機械を増設・移転する	20.0 % 10.0 %	提携先を見つける 人材を確保する 教育訓練を強化する 工場・機械を増設・移転する	10.0 %	人材を確保する 新製品・技術を開発する 情報力を強化する	18.2 %

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 39.0 \rightarrow \Delta 53.1 \rightarrow \Delta 37.8$) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 32.0 \rightarrow \Delta 23.3 \rightarrow \Delta 15.3$)、収益 ($\Delta 29.8 \rightarrow \Delta 29.5 \rightarrow \Delta 15.7$) はともに減少幅が大きく縮小した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 0.7 \rightarrow 1.8 \rightarrow \Delta 6.0$) は上昇から下降に転じ、仕入価格 ($21.6 \rightarrow 33.2 \rightarrow 12.4$) は上昇が極端に弱まった。

また、在庫 ($8.0 \rightarrow 14.1 \rightarrow 4.7$) は過剰感が大きく改善した。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 30.2 \rightarrow \Delta 31.8 \rightarrow \Delta 35.9$) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ($\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 18.2 \rightarrow \Delta 30.8$) は厳しさが大きく強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($7.7\% \rightarrow 7.7\% \rightarrow 0.0\%$) は前期より7.7ポイント減となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(76.9%) が今期も最多となり、以下、「為替レートの変動」、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各23.1%)、「仕入先からの値上げ要請」、「人手不足」(各15.4%)の順となった。

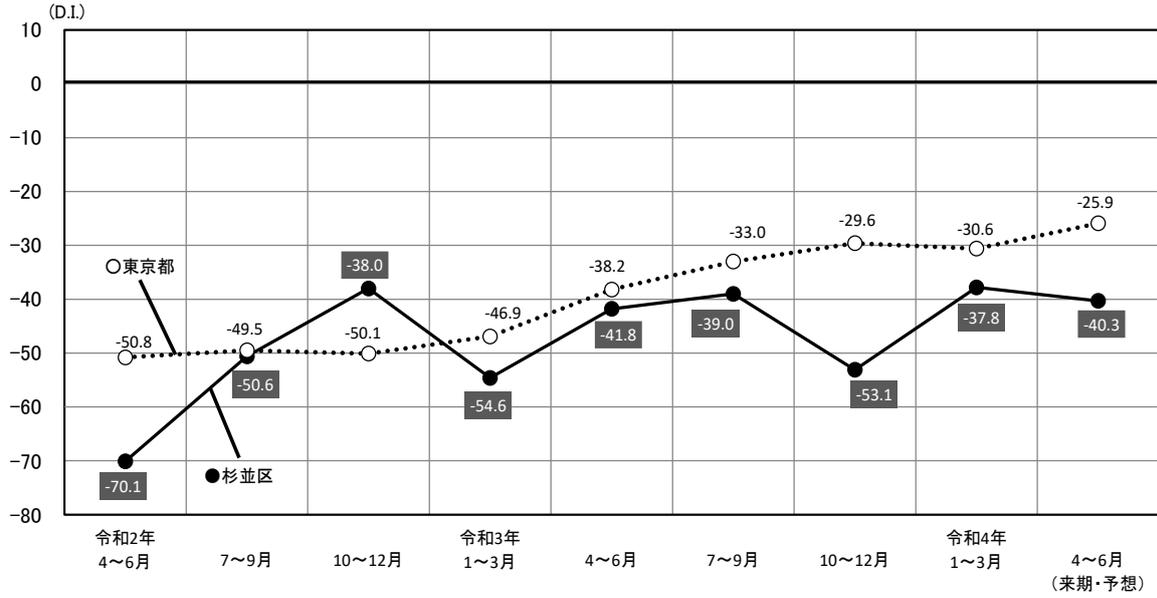
重点経営施策は、「販路を広げる」(76.9%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(69.2%)、「情報力を強化する」(53.8%)、「人材を確保する」(15.4%)、「労働条件を改善する」、「取引先を支援する」、「流通経路の見直しをする」、「教育訓練を強化する」、「パート化を図る」、「提携先を見つける」(各7.7%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

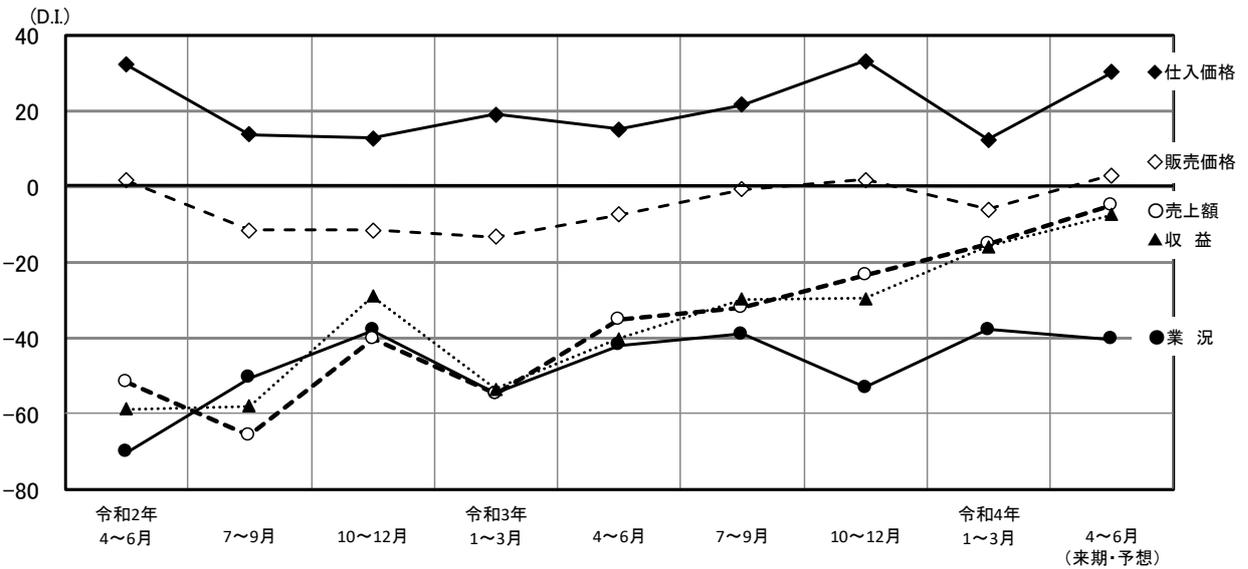
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 40.3$ 予想) は低調感がやや強まると予想される。売上額 ($\Delta 4.9$ 予想)、収益 ($\Delta 7.3$ 予想) はともに減少幅が大きく縮小すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (3.1予想) は上昇に転じ、仕入価格 (30.4予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

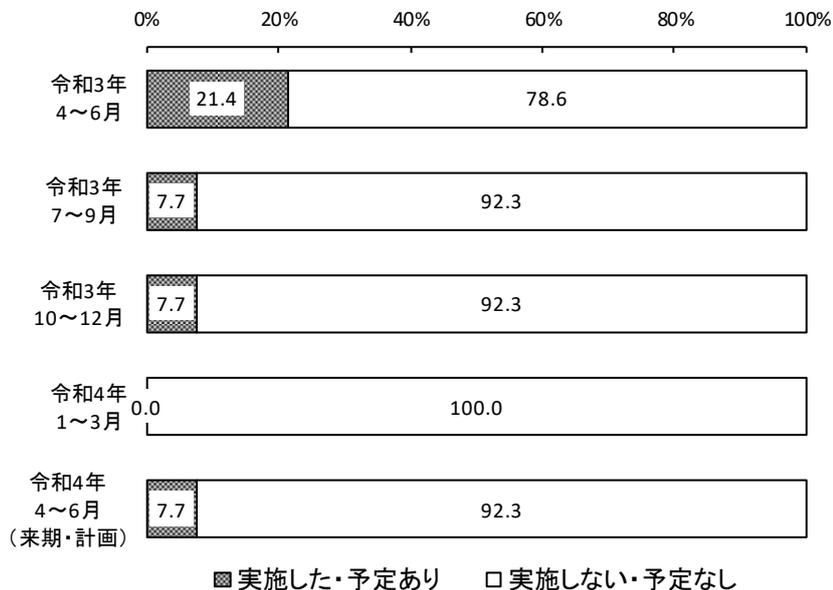
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

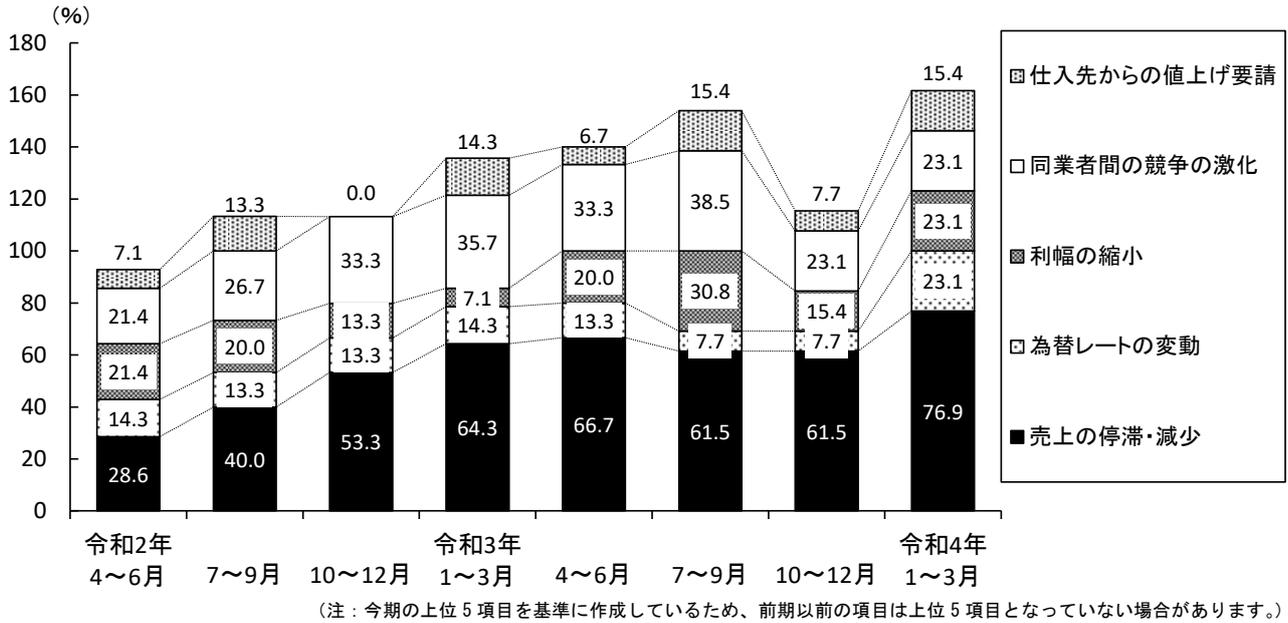


設備投資動向



経営上の問題点

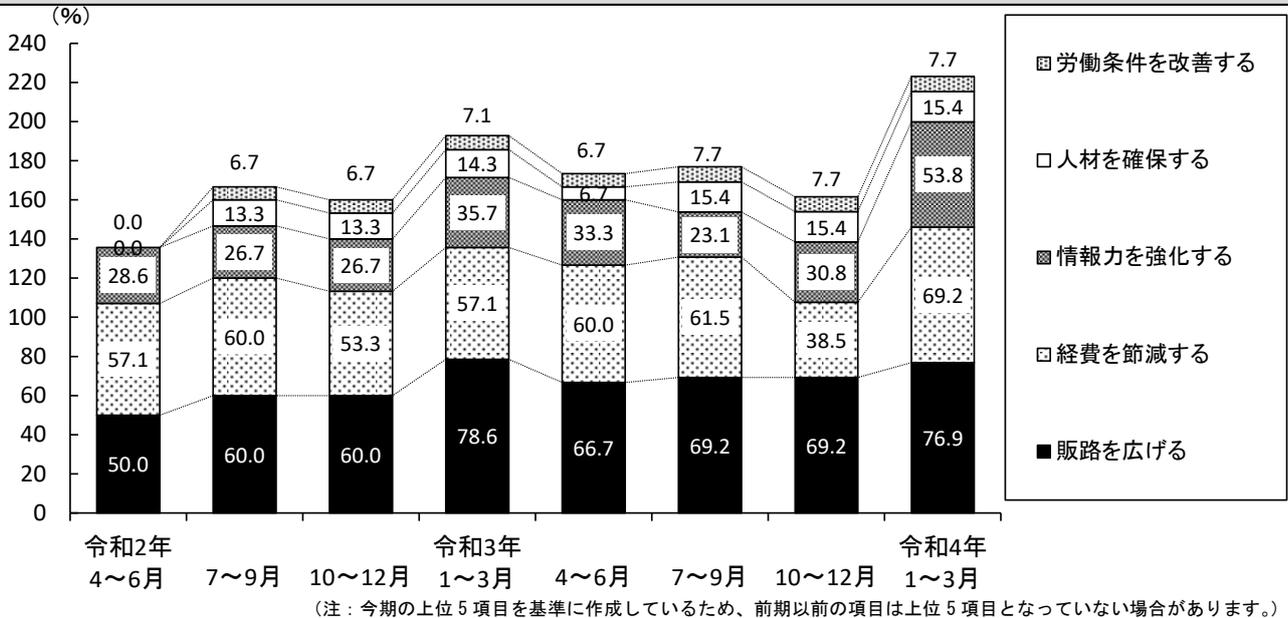
(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	66.7 %	売上の停滞・減少	61.5 %	売上の停滞・減少	61.5 %	売上の停滞・減少	76.9 %
同業者間の競争の激化	33.3 %	同業者間の競争の激化	38.5 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	為替レートの変動	23.1 %
利幅の縮小	20.0 %	利幅の縮小	30.8 %	人手不足 利幅の縮小 取引先の減少	15.4 %	利幅の縮小	23.1 %
取引先の減少 為替レートの変動 大手企業・工場の縮小・撤退	13.3 %	仕入先からの値上げ要請	15.4 %			同業者間の競争の激化	15.4 %
		人手不足／流通経路の変化による競争の激化／小口注文・多頻度配送の増加／人件費の増加／取引先の減少／店舗の狭小・老朽化／天候の不順／為替レートの変動／大手企業・工場の縮小・撤退	7.7 %	仕入先からの値上げ要請	15.4 %		

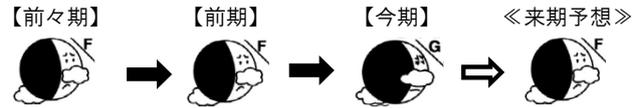
重点経営施策

(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
販路を広げる	66.7 %	販路を広げる	69.2 %	販路を広げる	69.2 %	販路を広げる	76.9 %
経費を節減する	60.0 %	経費を節減する	61.5 %	経費を節減する	38.5 %	経費を節減する	69.2 %
情報力を強化する	33.3 %	情報力を強化する	23.1 %	情報力を強化する	30.8 %	情報力を強化する	53.8 %
流通経路の見直しをする	13.3 %	人材を確保する	15.4 %	人材を確保する	15.4 %	人材を確保する	15.4 %
品揃えを充実する／新しい事業を始める／提携先を見つける／人材を確保する／教育訓練を強化する／取引先を支援する／労働条件を改善する	6.7 %	提携先を見つける／機械化を推進する／流通経路の見直しをする／取引先を支援する／労働条件を改善する	7.7 %	品揃えを充実する／提携先を見つける／パート化を図る／流通経路の見直しをする／取引先を支援する／労働条件を改善する	7.7 %	労働条件を改善する／取引先を支援する／流通経路の見直しをする／教育訓練を強化する／パート化を図る／提携先を見つける	7.7 %

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 32.9 \rightarrow \Delta 34.1 \rightarrow \Delta 42.2$) は低調感が大きく強まった。業種別でみると、「衣類、呉服、身の回り品」($\Delta 36.6 \rightarrow \Delta 39.1 \rightarrow \Delta 31.9$) は厳しさが大きく和らぎ、「飲食料品」($\Delta 8.4 \rightarrow \Delta 11.5 \rightarrow \Delta 22.4$) は低調感が大きく強まり、「飲食店」($\Delta 62.9 \rightarrow \Delta 58.1 \rightarrow \Delta 62.7$) は低調感がやや強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 29.3 \rightarrow \Delta 22.1 \rightarrow \Delta 26.8$) は減少幅がやや拡大し、収益 ($\Delta 29.8 \rightarrow \Delta 26.6 \rightarrow \Delta 33.1$) は減少幅が大きく拡大した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($3.2 \rightarrow \Delta 8.0 \rightarrow \Delta 12.0$) は下降がやや強まり、仕入価格 ($14.9 \rightarrow 9.0 \rightarrow 9.9$) は前期並となった。また、在庫 ($10.4 \rightarrow \Delta 4.8 \rightarrow \Delta 10.4$) は不足感がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 33.6 \rightarrow \Delta 21.6 \rightarrow \Delta 23.4$) は前期並となり、借入難易度 ($\Delta 12.5 \rightarrow 4.1 \rightarrow \Delta 8.7$) は厳しい状況に転じた。

設備投資を「実施した」企業 ($6.5\% \rightarrow 3.3\% \rightarrow 10.0\%$) は前期より6.7ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(46.7%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」(23.3%)、「商店街の集客力の低下」、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各20.0%)の順となった。

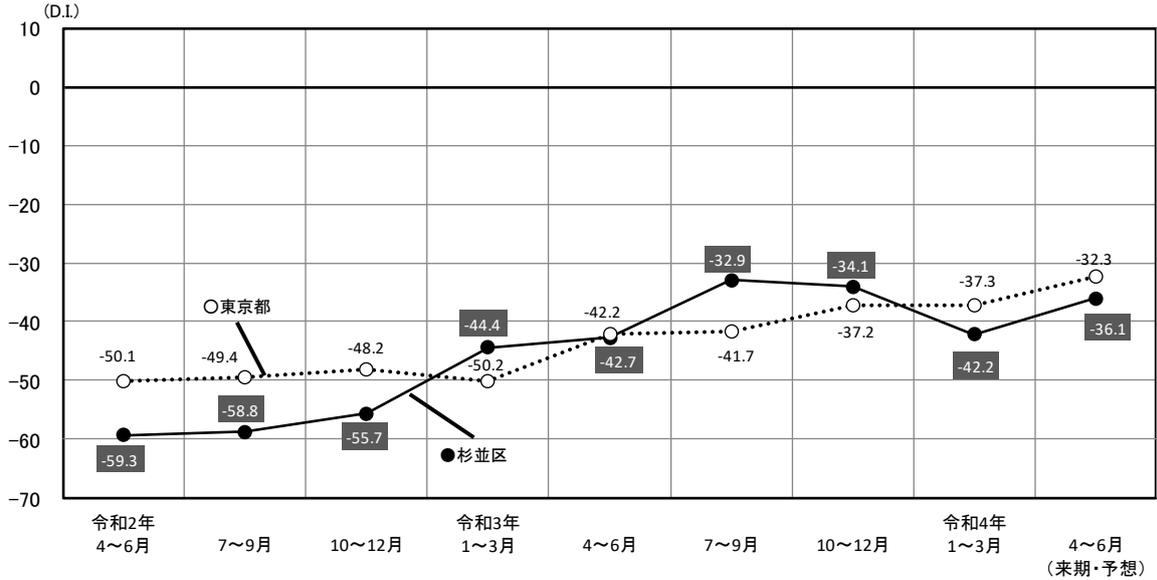
重点経営施策は、「経費を節減する」(40.0%) が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(26.7%)、「品揃えを改善する」、「商店街事業を活性化させる」(各20.0%)、「人材を確保する」(16.7%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

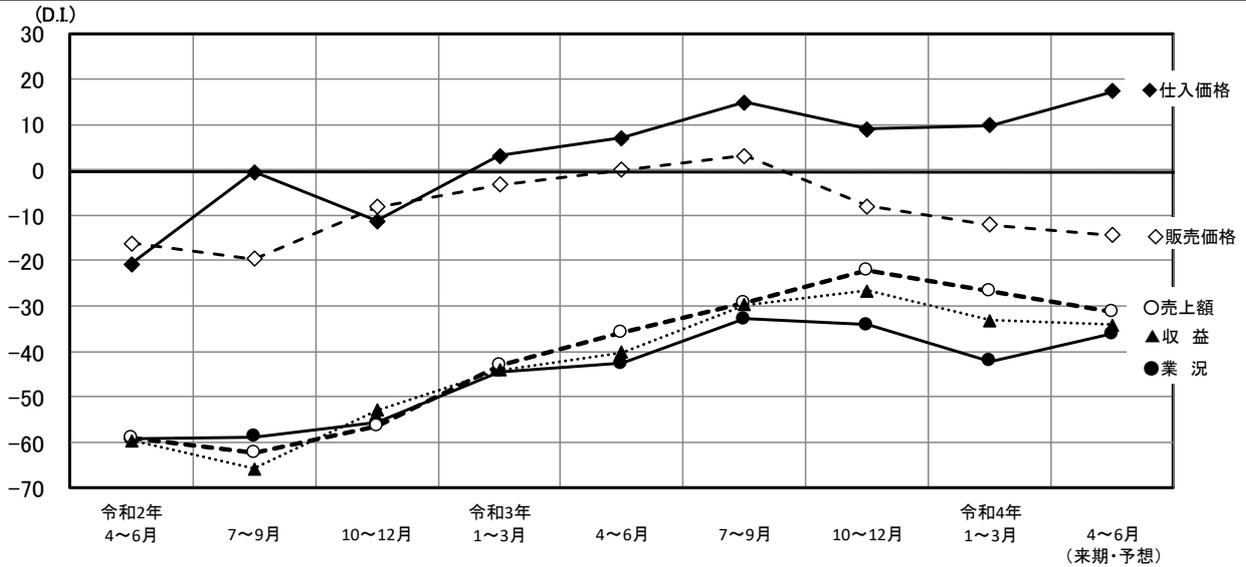
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 36.1$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額 ($\Delta 31.4$ 予想) は減少幅がやや拡大し、収益 ($\Delta 34.1$ 予想) は今期同様で推移すると見込まれる。

価格面では、販売価格 ($\Delta 14.3$ 予想) は下降がやや強まり、仕入価格 (17.3 予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

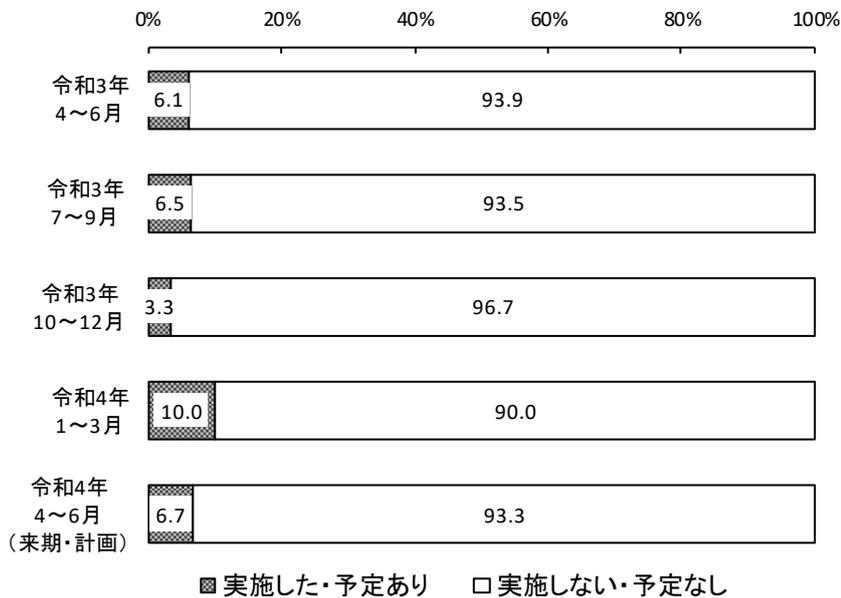
【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

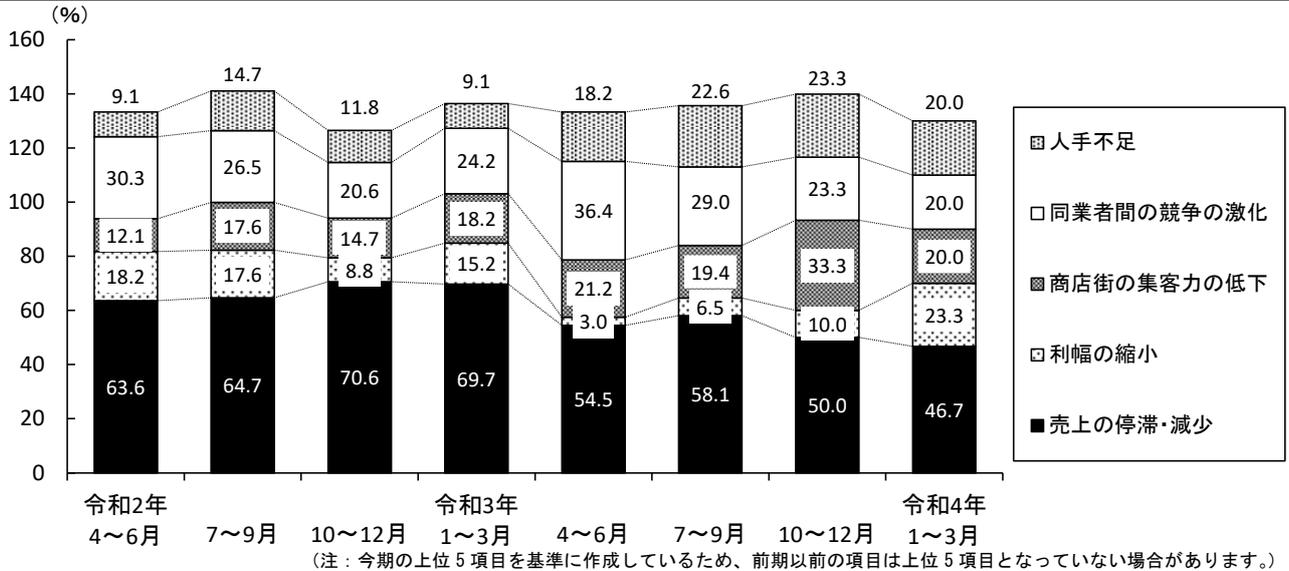


設備投資動向



経営上の問題点

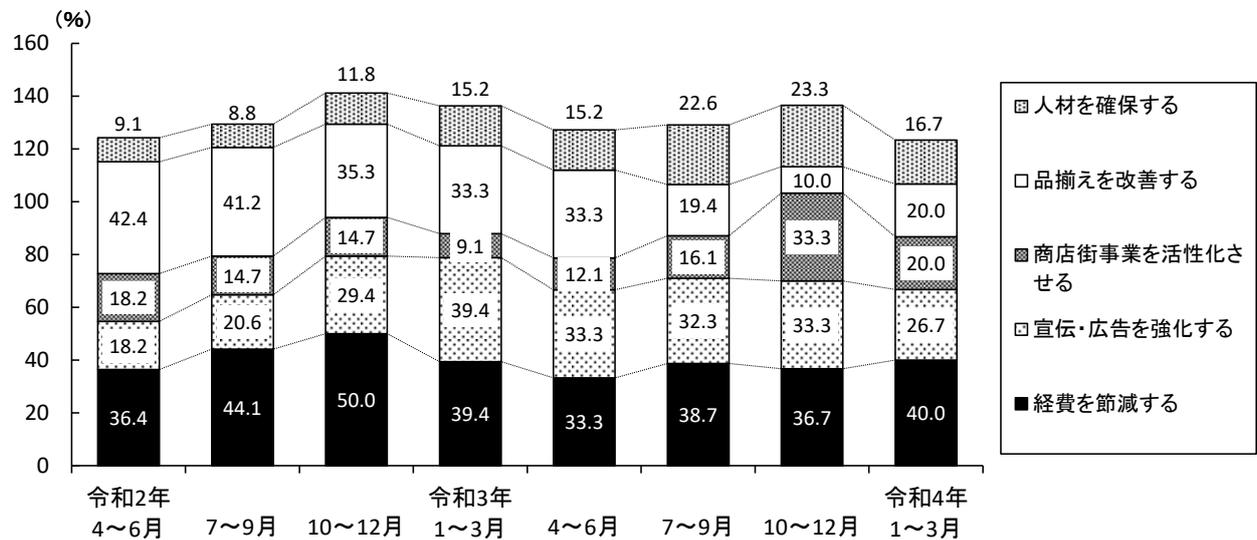
(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	54.5 %	売上の停滞・減少	58.1 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	46.7 %
同業者間の競争の激化	36.4 %	同業者間の競争の激化	29.0 %	商店街の集客力の低下	33.3 %	利幅の縮小	23.3 %
大型店との競争の激化	24.2 %	人手不足	22.6 %	人手不足	23.3 %	商店街の集客力の低下	20.0 %
商店街の集客力の低下	21.2 %	商店街の集客力の低下	19.4 %	同業者間の競争の激化	20.0 %	同業者間の競争の激化	
人手不足	18.2 %	店舗の狭小・老朽化		大型店との競争の激化	20.0 %	人手不足	

重点経営施策

(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
品揃えを改善する		経費を節減する	38.7 %	経費を節減する	36.7 %	経費を節減する	40.0 %
経費を節減する	33.3 %	宣伝・広告を強化する	32.3 %	宣伝・広告を強化する	33.3 %	宣伝・広告を強化する	26.7 %
宣伝・広告を強化する		人材を確保する	22.6 %	商店街事業を活性化させる	33.3 %	品揃えを改善する	20.0 %
人材を確保する	15.2 %	品揃えを改善する	19.4 %	人材を確保する	23.3 %	商店街事業を活性化させる	
売れ筋商品を取り扱う 商店街事業を活性化させる	12.1 %	商店街事業を活性化させる	16.1 %	品揃えを改善する	10.0 %	人材を確保する	16.7 %

業種別動向

●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△36.6→△39.1→△31.9）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（△35.3→△36.5→△52.5）、収益（△38.7→△35.5→△51.8）はともに減少幅が大きく拡大した。販売価格（△1.8→△17.4→△33.8）、仕入価格（1.1→△17.4→△30.8）はともに下降が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（△41.6予想）は大きく低迷すると予想される。売上額（△49.7予想）は減少幅がやや縮小し、収益（△50.3予想）は今期同様で推移すると見込まれる。販売価格（△17.0予想）、仕入価格（△14.4予想）はともに下降が大きく弱まる見通しである。

●飲食料品●

業況（△8.4→△11.5→△22.4）は低調感が大きく強まり、売上額（△20.3→△19.6→△27.6）は減少幅が大きく拡大し、収益（△29.2→△31.7→△28.3）は減少幅がやや縮小した。販売価格（△0.8→△2.7→△8.6）は下降がやや強まり、仕入価格（18.3→2.9→21.1）は上昇が大きく強まった。

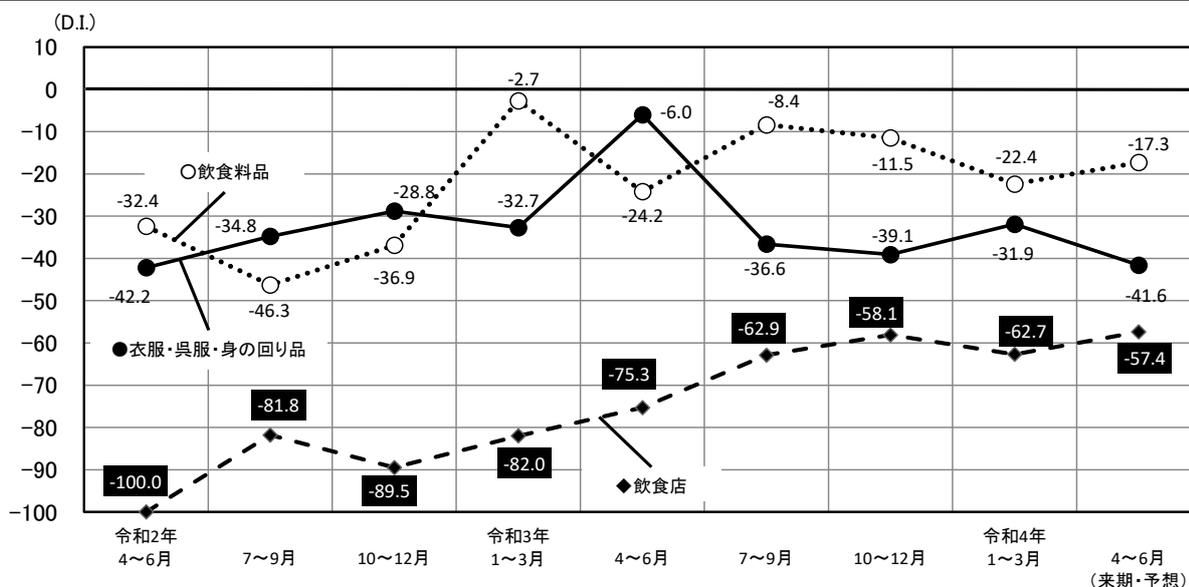
来期の見通しについて、業況（△17.3予想）は厳しさがやや和らぐと予想される。売上額（△25.0予想）、収益（△24.5予想）はともに減少がやや弱まると見込まれる。販売価格（△8.3予想）は今期同様で推移し、仕入価格（25.0予想）は上昇がやや強まる見通しである。

●飲食店●

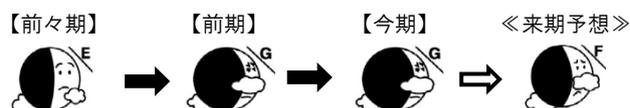
業況（△62.9→△58.1→△62.7）は低調感がやや強まり、売上額（△61.2→△46.3→△50.7）は減少幅がやや拡大し、収益（△52.3→△39.8→△55.5）は減少幅が大きく拡大した。販売価格（7.5→△10.4→△7.0）は下降がやや弱まり、仕入価格（19.0→28.8→31.2）は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（△57.4予想）は厳しさがやや和らぐと予想される。売上額（△56.2予想）、収益（△58.2予想）はともに減少がやや強まると見込まれる。販売価格（△17.1予想）は下降が大きく強まり、仕入価格（33.5予想）は上昇がやや強まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 ($\Delta 25.1 \rightarrow \Delta 37.8 \rightarrow \Delta 36.8$) は前期並となった。業種別でみると、「自動車整備業、駐車場業」 ($8.3 \rightarrow \Delta 32.3 \rightarrow \Delta 20.9$) は厳しさが大きく和らぎ、「洗濯、理容、美容業」 ($\Delta 36.8 \rightarrow \Delta 37.7 \rightarrow \Delta 37.3$) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 20.9 \rightarrow \Delta 22.8 \rightarrow \Delta 29.5$) は減少幅が大きく拡大し、収益 ($\Delta 20.2 \rightarrow \Delta 29.5 \rightarrow \Delta 25.7$) は減少幅がやや縮小した。

料金 ・ 材料価格動向

料金価格 ($0.3 \rightarrow \Delta 0.4 \rightarrow 3.7$) は上昇に転じ、材料価格 ($1.9 \rightarrow 12.3 \rightarrow 26.1$) は上昇が大きく強まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 8.1 \rightarrow \Delta 20.5 \rightarrow \Delta 15.7$) は窮屈感がやや緩和し、借入難易度 ($8.0 \rightarrow 8.3 \rightarrow 20.0$) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 ($12.9\% \rightarrow 13.3\% \rightarrow 16.1\%$) は前期より2.8ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」 (48.4%) が今期も最多で、以下、「人手不足」 (22.6%)、「材料価格の上昇」、「同業者間の競争の激化」 (各16.1%)、「商圈人口の減少」、「人件費の増加」、「利幅の縮小」 (各12.9%) の順となった。

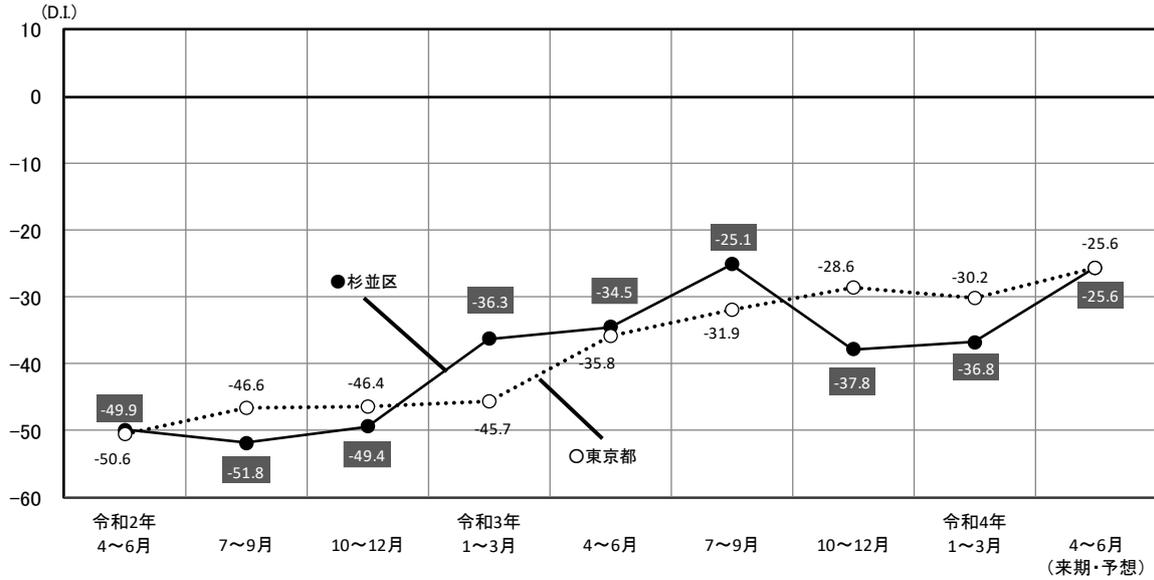
重点経営施策は、「経費を節減する」 (58.1%) が最多となり、以下、「販路を広げる」 (54.8%)、「人材を確保する」 (16.1%)、「技術力を強化する」 (12.9%)、「宣伝・広告を強化する」 (9.7%) の順となった。

来期の見通し

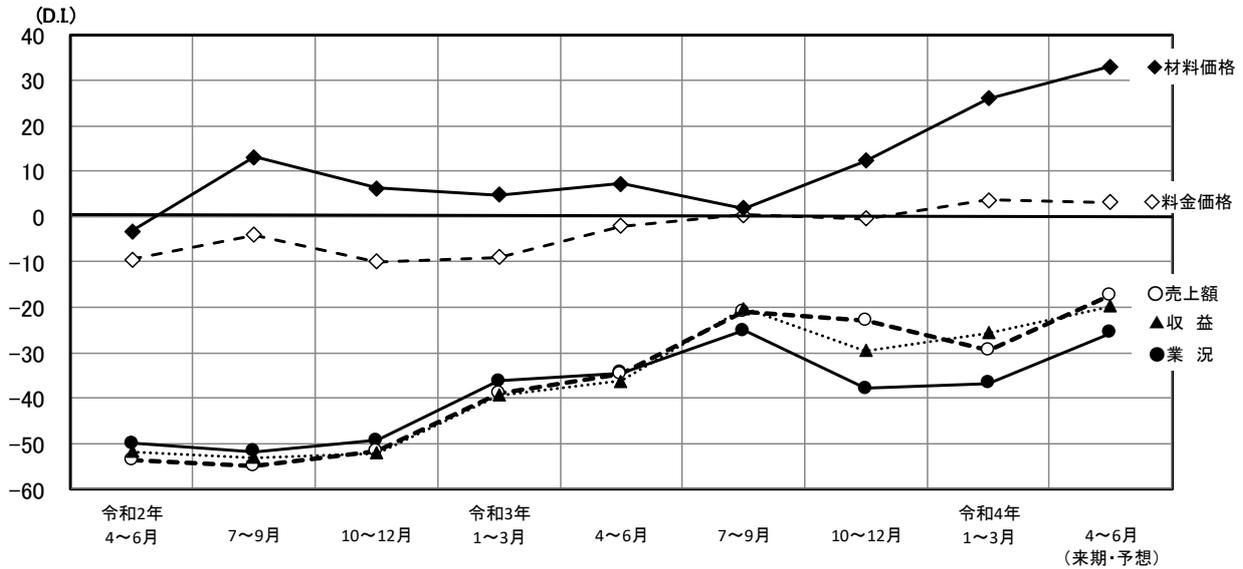
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 25.6$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額 ($\Delta 17.4$ 予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 ($\Delta 19.8$ 予想) は減少幅がやや縮小すると見込まれる。

価格面では、料金価格 (3.1予想) は今期同様で推移し、材料価格 (33.0予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

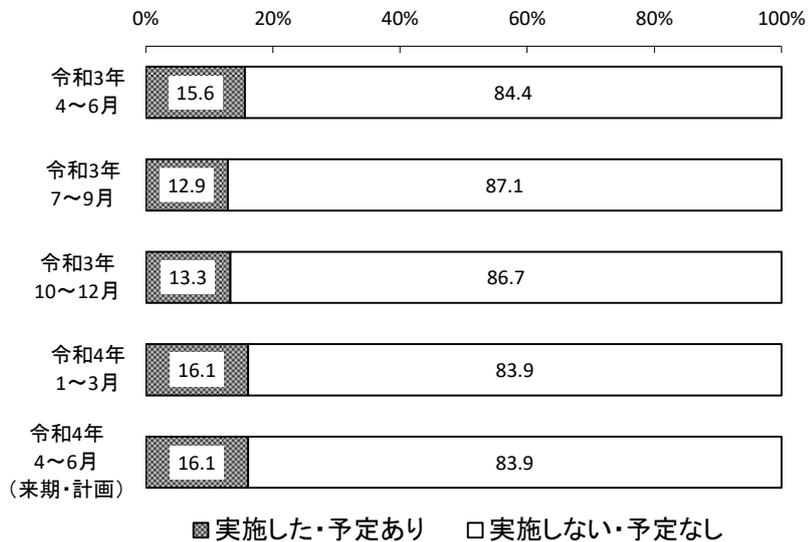
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

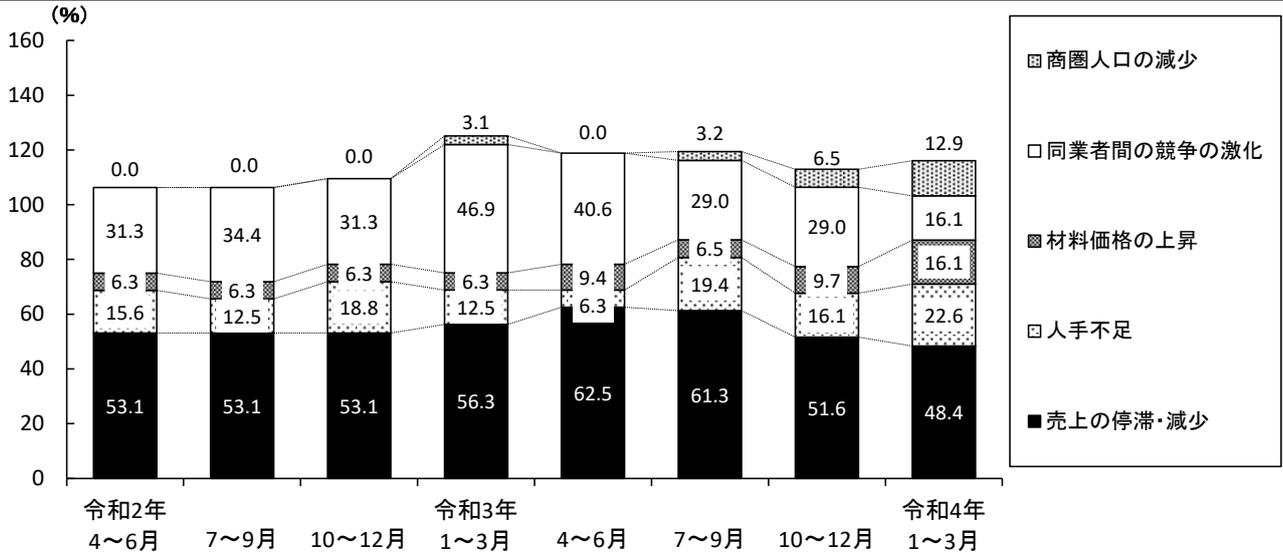


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

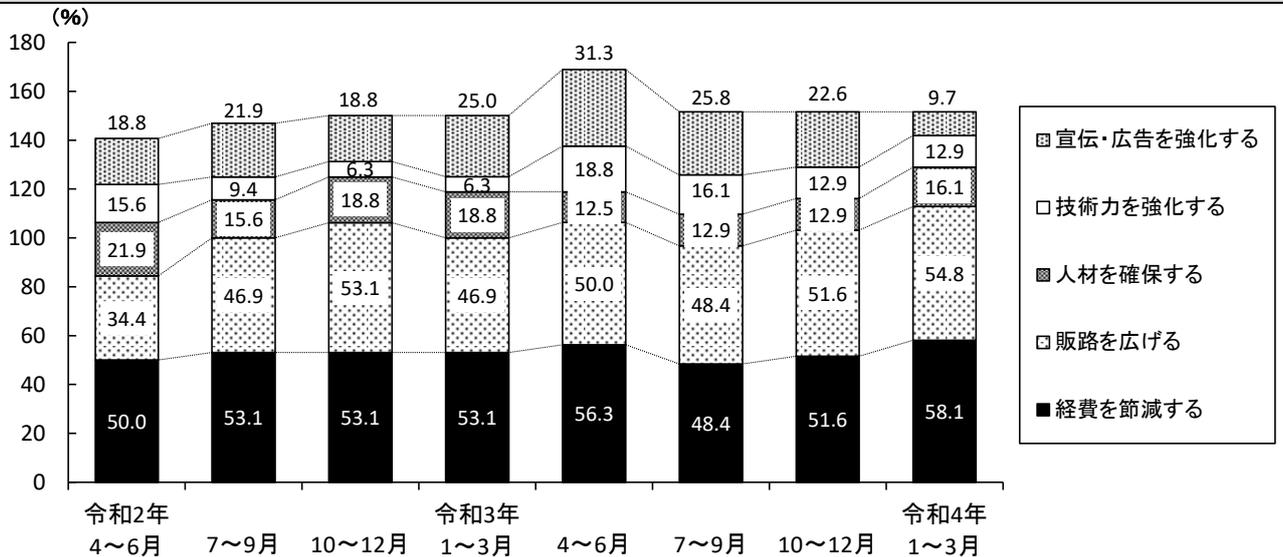


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	62.5 %	売上の停滞・減少	61.3 %	売上の停滞・減少	51.6 %	売上の停滞・減少	48.4 %
同業者間の競争の激化	40.6 %	同業者間の競争の激化	29.0 %	同業者間の競争の激化	29.0 %	人手不足	22.6 %
利幅の縮小	12.5 %	人手不足	19.4 %	人手不足	16.1 %	材料価格の上昇	16.1 %
材料価格の上昇 人件費の増加 取引先の減少	9.4 %	利幅の縮小	12.9 %	利幅の縮小 人件費の増加	12.9 %	同業者間の競争の激化	16.1 %
		材料価格の上昇 料金の値下げ要請 人件費の増加 取引先の減少	6.5 %			商圏人口の減少 人件費の増加 利幅の縮小	12.9 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
経費を節減する	56.3 %	販路を広げる	48.4 %	販路を広げる	51.6 %	経費を節減する	58.1 %
販路を広げる	50.0 %	経費を節減する	48.4 %	経費を節減する	51.6 %	販路を広げる	54.8 %
宣伝・広告を強化する	31.3 %	宣伝・広告を強化する	25.8 %	宣伝・広告を強化する	22.6 %	人材を確保する	16.1 %
技術力を強化する	18.8 %	技術力を強化する	16.1 %	技術力を強化する	12.9 %	技術力を強化する	12.9 %
人材を確保する	12.5 %	人材を確保する	12.9 %	人材を確保する	12.9 %	宣伝・広告を強化する	9.7 %

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況 (△36.8→△37.7→△37.3) は前期並となり、売上額 (△39.3→△18.0→△34.6) は減少幅が大きく拡大し、収益 (△34.8→△29.7→△28.2) は前期並となった。料金価格 (△10.1→△11.0→0.4) は上昇に転じ、材料価格 (△10.2→11.2→15.7) は上昇がやや強まった。

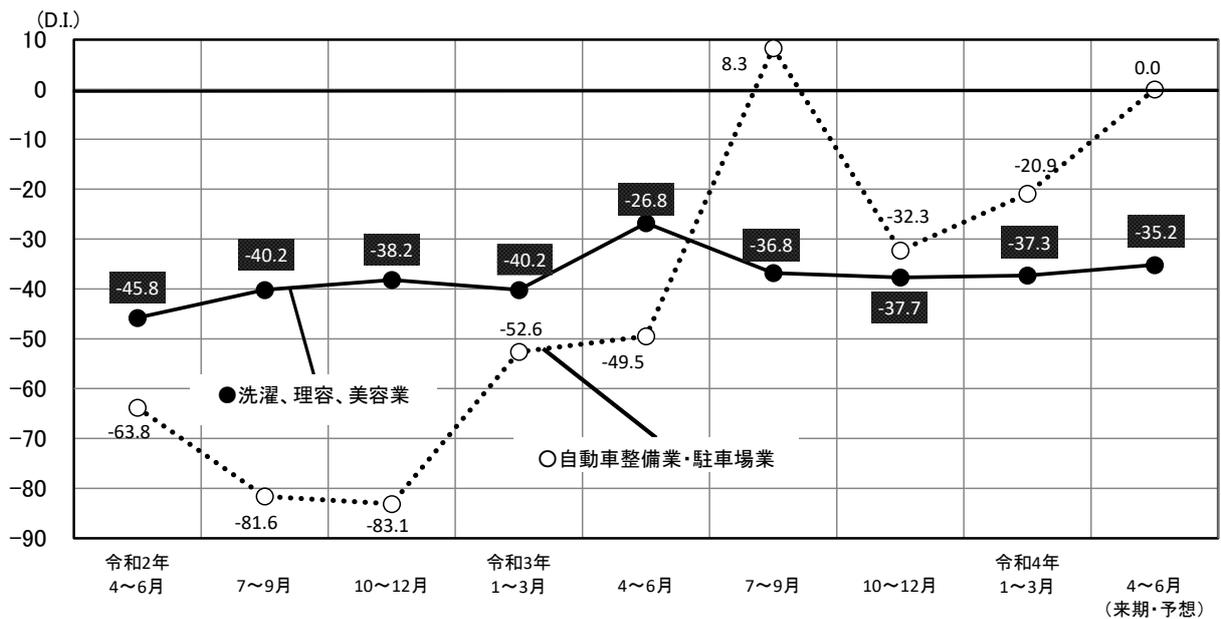
来期の見通しについて、業況 (△35.2予想) は厳しさがやや和らぐと予想される。売上額 (△27.8予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 (△35.3予想) は減少幅が大きく拡大すると見込まれる。料金価格 (△7.1予想) は上昇から下降に転じ、材料価格 (22.9予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

●自動車整備業・駐車場業●

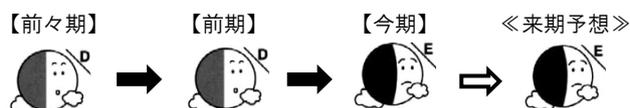
業況 (8.3→△32.3→△20.9) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (33.6→△10.7→1.7)、収益 (29.4→△7.1→1.5) はともに増加に転じた。料金価格 (△1.7→△1.7→△1.7) は前期並となり、材料価格 (△3.1→0.0→27.4) は上昇が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況 (0.0予想) は厳しさが極端に和らぐと予想される。売上額 (1.1予想) は今期同様で推移し、収益 (3.9予想) は増加傾向をやや強めると見込まれる。料金価格 (△13.2予想) は下降が大きく強まり、材料価格 (42.7予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 ($\Delta 7.9 \rightarrow \Delta 4.6 \rightarrow \Delta 14.4$) は低調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 ($\Delta 14.9 \rightarrow \Delta 13.4 \rightarrow \Delta 17.0$)、収益 ($\Delta 14.2 \rightarrow \Delta 7.3 \rightarrow \Delta 10.2$) はともに減少幅がやや拡大し、受注残 ($\Delta 18.4 \rightarrow \Delta 10.6 \rightarrow \Delta 10.1$) は前期並となった。

請負・材料価格動向

請負価格 ($\Delta 8.0 \rightarrow 8.1 \rightarrow 7.0$) は前期並となり、材料価格 ($26.6 \rightarrow 44.0 \rightarrow 48.5$) は上昇がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($1.5 \rightarrow \Delta 7.7 \rightarrow \Delta 6.6$) は前期並となり、借入難易度 ($4.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 8.3$) は厳しさが大きく強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($19.2\% \rightarrow 24.0\% \rightarrow 11.5\%$) は前期より12.5ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(42.3%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」(38.5%)、「売上の停滞・減少」(30.8%)、「同業者間の競争の激化」(23.1%)、「利幅の縮小」(15.4%) の順となった。

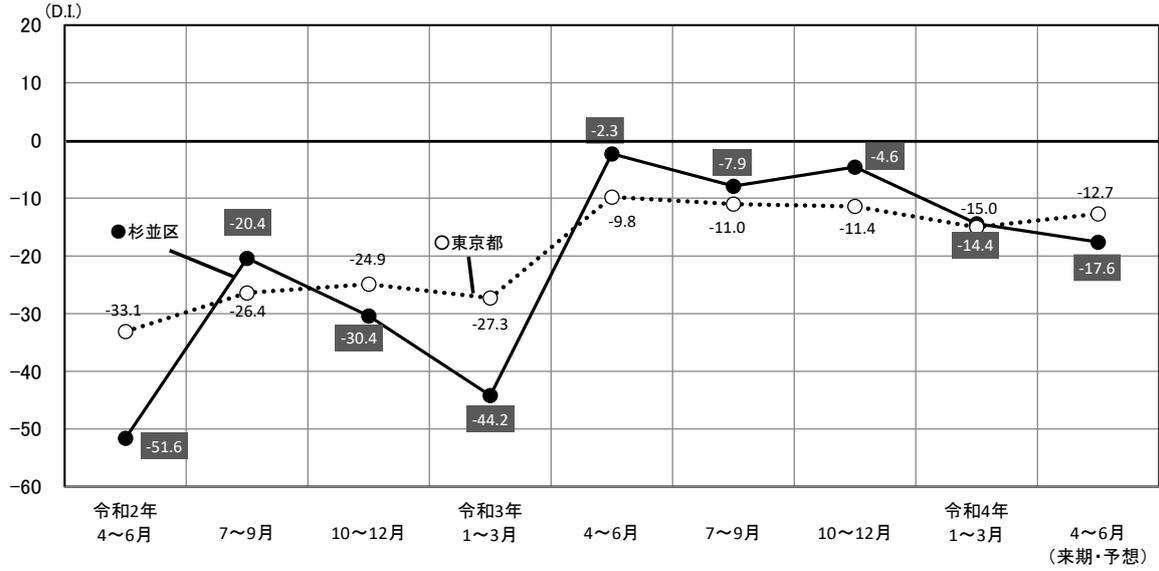
重点経営施策は、「経費を節減する」(53.8%) が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」(42.3%)、「情報力を強化する」(34.6%)、「販路を広げる」(30.8%)、「技術力を高める」(19.2%) の順となった。

来期の見通し

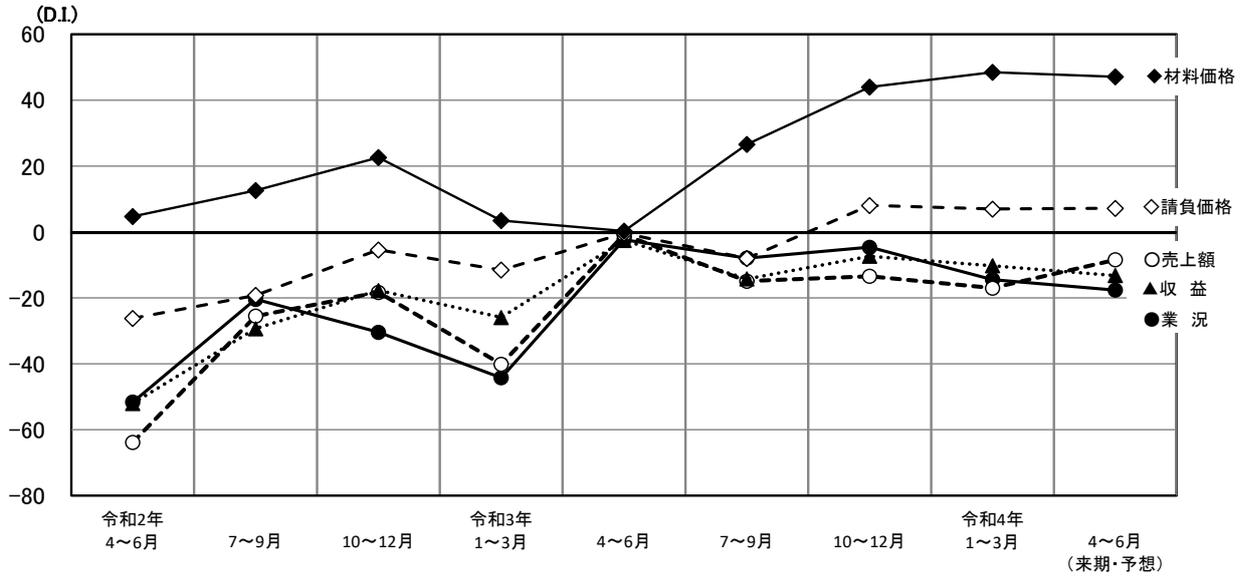
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 17.6$ 予想) は低調感がやや強まると予想される。売上額 ($\Delta 8.4$ 予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 ($\Delta 13.2$ 予想) は減少幅がやや拡大すると見込まれる。

価格面では、請負価格 (7.2予想)、材料価格 (47.1予想) はともに今期同様に推移する見通しである。

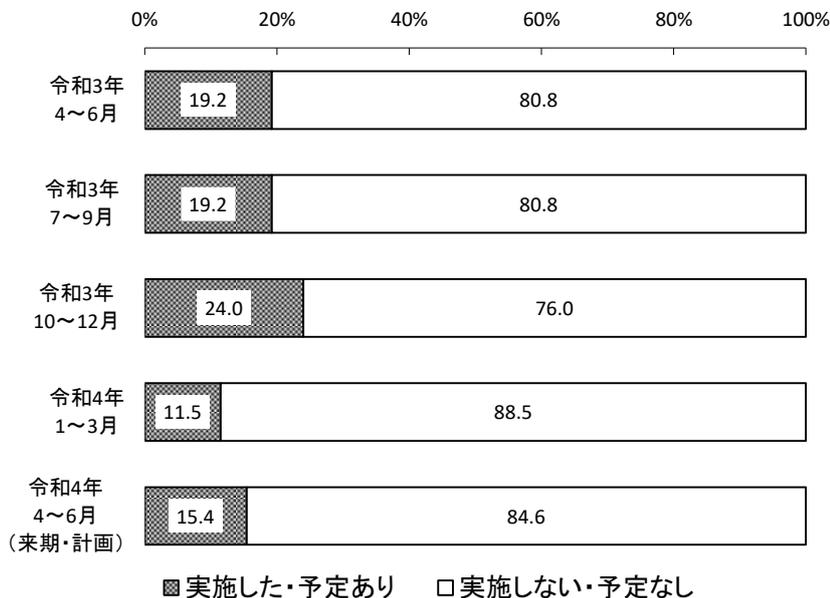
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

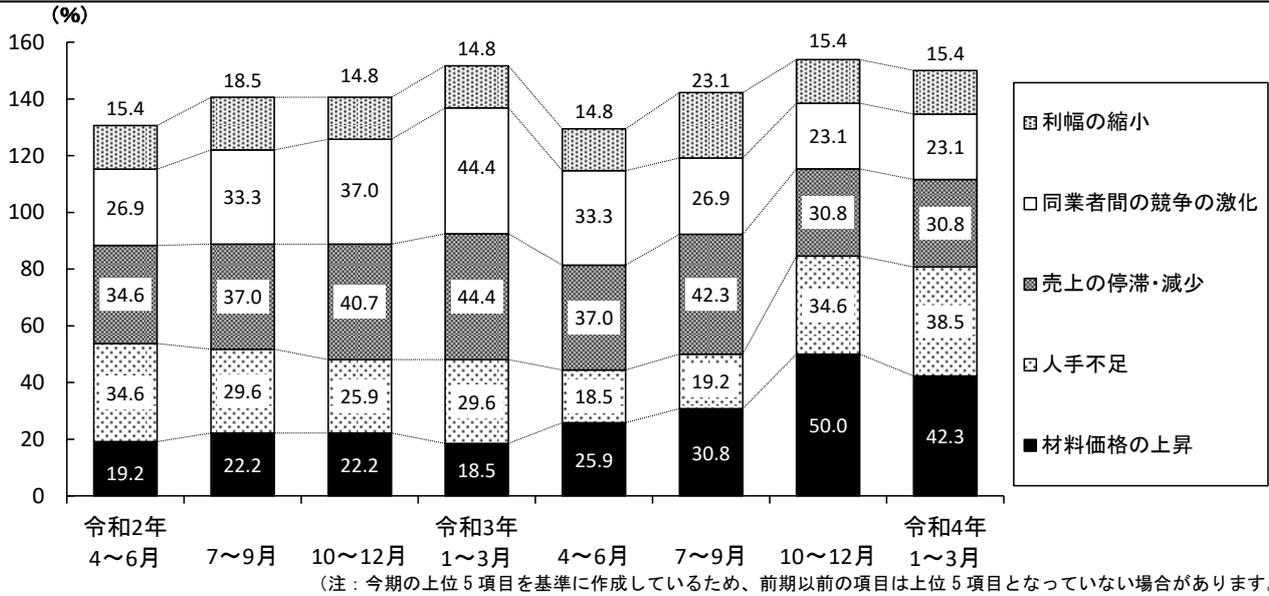


設備投資動向



経営上の問題点

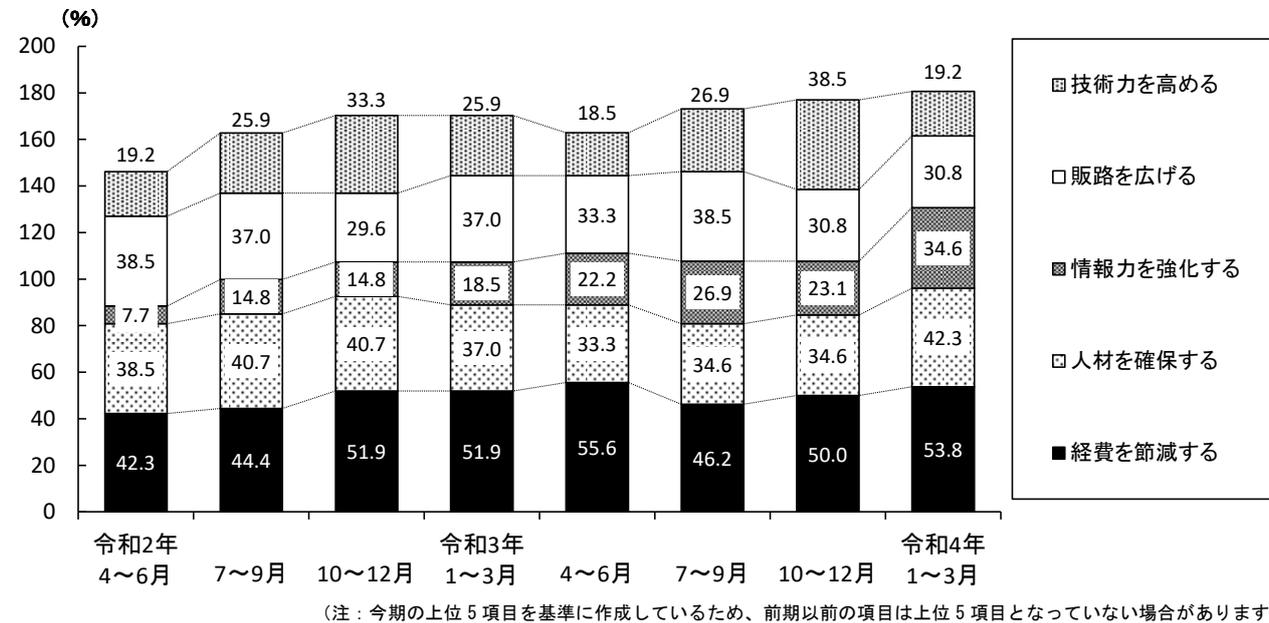
(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
売上の停滞・減少	37.0 %	売上の停滞・減少	42.3 %	材料価格の上昇	50.0 %	材料価格の上昇	42.3 %
同業者間の競争の激化	33.3 %	材料価格の上昇	30.8 %	人手不足	34.6 %	人手不足	38.5 %
材料価格の上昇	25.9 %	同業者間の競争の激化	26.9 %	売上の停滞・減少	30.8 %	売上の停滞・減少	30.8 %
人手不足	18.5 %	利幅の縮小	23.1 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	同業者間の競争の激化	23.1 %
大手企業との競争激化 人件費の増加	18.5 %	人手不足	19.2 %	大手企業との競争激化 利幅の縮小	15.4 %	利幅の縮小	15.4 %

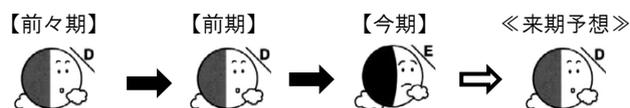
重点経営施策

(複数回答)



令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
経費を節減する	55.6 %	経費を節減する	46.2 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	53.8 %
販路を広げる	33.3 %	販路を広げる	38.5 %	技術力を高める	38.5 %	人材を確保する	42.3 %
人材を確保する	22.2 %	人材を確保する	34.6 %	人材を確保する	34.6 %	情報力を強化する	34.6 %
情報力を強化する	22.2 %	情報力を強化する	26.9 %	販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	30.8 %
技術力を高める	18.5 %	技術力を高める	26.9 %	情報力を強化する	23.1 %	技術力を高める	19.2 %

不動産業



業況

業況 ($\Delta 20.4 \rightarrow \Delta 14.1 \rightarrow \Delta 23.2$) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 37.2 \rightarrow \Delta 25.8 \rightarrow \Delta 17.9$) は減少幅が大きく縮小し、収益 ($\Delta 27.0 \rightarrow \Delta 16.2 \rightarrow \Delta 15.3$) は前期並となった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 0.3 \rightarrow 7.8 \rightarrow 3.4$)、仕入価格 ($9.7 \rightarrow 19.4 \rightarrow 14.7$) はともに上昇がやや弱まった。
また、在庫 ($\Delta 8.9 \rightarrow 2.0 \rightarrow \Delta 1.9$) は適正水準の範囲で推移した。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り ($0.7 \rightarrow \Delta 1.6 \rightarrow \Delta 7.8$) は窮屈感が大きく強まり、借入難易度 ($18.8 \rightarrow 14.3 \rightarrow 7.1$) は容易さが大きく縮小した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」、「商品物件の不足」(各33.3%)が最多となり、以下、「商品物件の高騰」(27.8%)、「売上の停滞・減少」(22.2%)、「人手不足」(16.7%)の順となった。

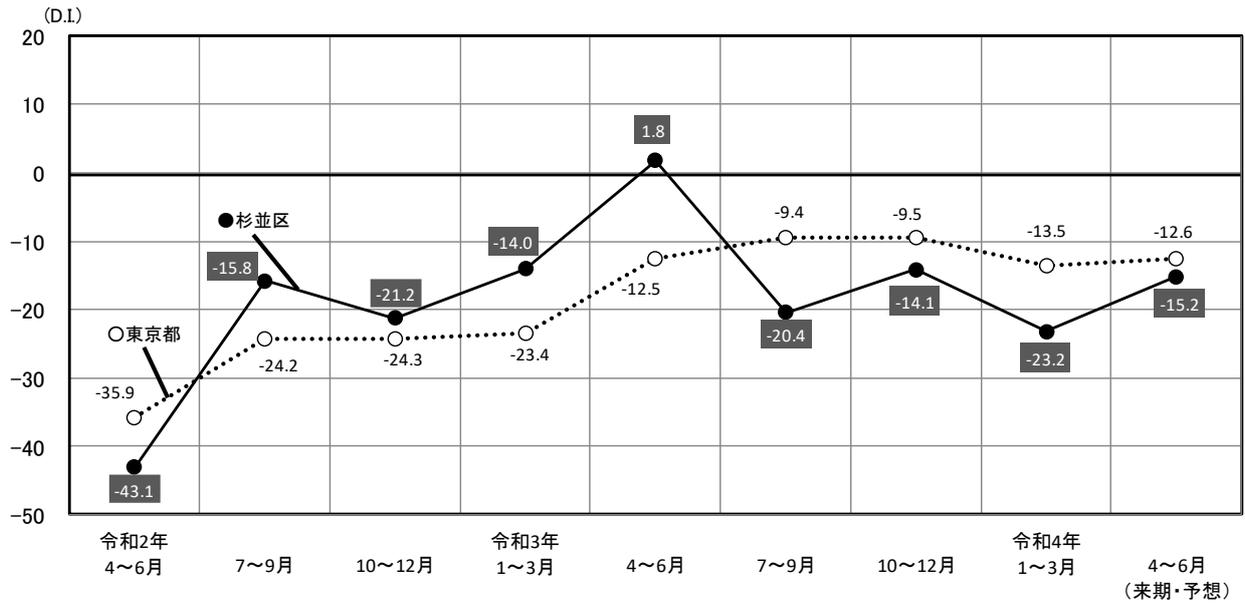
重点経営施策は、今期も「情報力を強化する」(50.0%)が最多となり、以下、「販路を広げる」、「経費を節減する」、「宣伝・広告を強化する」(各27.8%)、「人材を確保する」(16.7%)の順となった。

来期の見通し

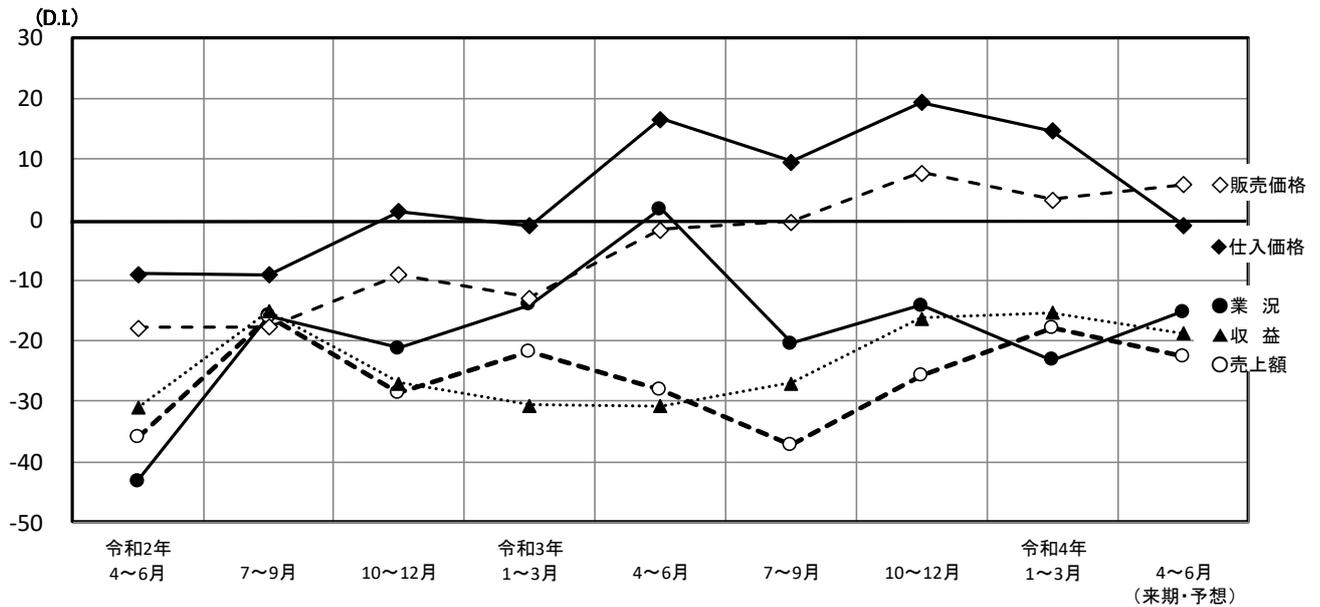
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 15.2$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額 ($\Delta 22.7$ 予想)、収益 ($\Delta 18.7$ 予想) はともに減少幅がやや拡大すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (5.8 予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 ($\Delta 0.8$ 予想) は上昇から下降に転じる見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

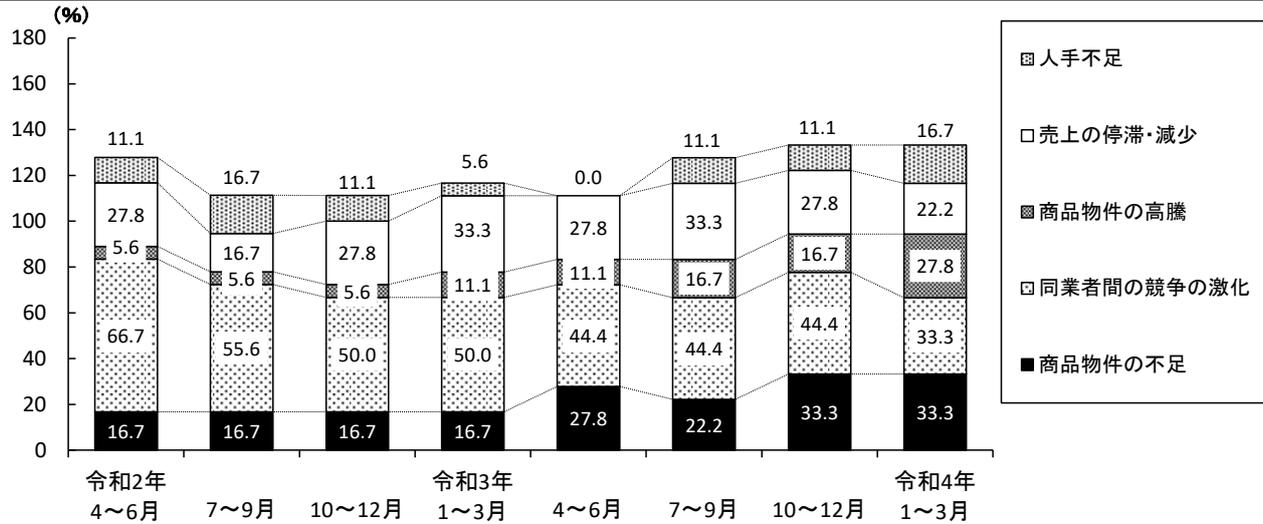


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

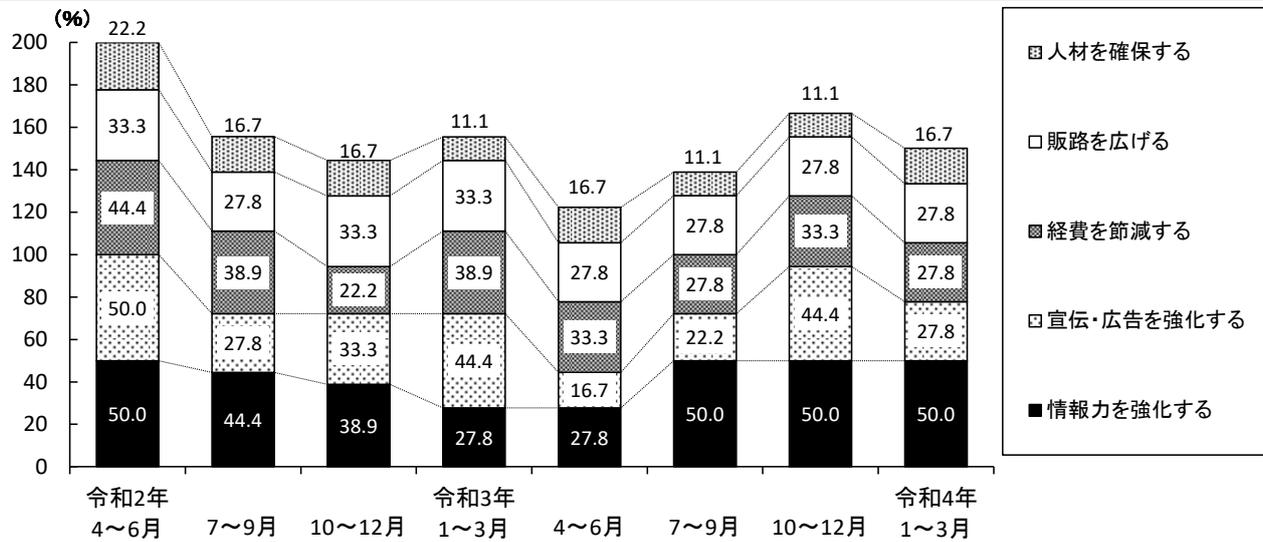


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
同業者間の競争の激化	44.4 %	同業者間の競争の激化	44.4 %	同業者間の競争の激化	44.4 %	商品物件の不足	33.3 %
売上の停滞・減少	27.8 %	売上の停滞・減少	33.3 %	商品物件の不足	33.3 %	同業者間の競争の激化	27.8 %
商品物件の不足	16.7 %	利幅の縮小	27.8 %	売上の停滞・減少	27.8 %	商品物件の高騰	27.8 %
利幅の縮小	16.7 %	商品物件の不足	22.2 %	利幅の縮小	16.7 %	売上の停滞・減少	22.2 %
商品物件の高騰	11.1 %	商品物件の高騰	16.7 %	商品物件の高騰	16.7 %	人手不足	16.7 %
人件費の増加							

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和3年4~6月		令和3年7~9月		令和3年10~12月		令和4年1~3月	
経費を節減する	33.3 %	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	50.0 %
不動産の有効活用を図る	27.8 %	販路を広げる	27.8 %	宣伝・広告を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	27.8 %
販路を広げる	16.7 %	経費を節減する	22.2 %	経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	27.8 %
情報力を強化する		不動産の有効活用を図る		販路を広げる	27.8 %	販路を広げる	
宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	22.2 %	不動産の有効活用を図る		人材を確保する	16.7 %
人材を確保する							

製造業

- ・ベルトコンベア 3Dプリンタ製造業を営んでいる。コロナ禍に伴う緊急事態宣言・まん延防止等重点施策等発出による休業要請・外出自粛等で、出展予定の展示会等が中止になり営業機会が激減したため、売上が大幅に減少している。
(製造業)
- ・オートバイ備品の製造業を営んでいる。コロナ禍による販売店からの受注減で売上が減少した。
(オートバイ備品製造業)

卸売業

- ・映像・音響ソフト等卸売業を営んでいる。コロナ禍に伴う緊急事態宣言・まん延防止等重点施策等発出による休業要請・外出自粛等によりイベント等の開催が激減したため、主要仕入先の商品ラインナップの減少や、リアル店舗への来店客の大幅な減少により、売上が減少している。
(映像・音響ソフト卸売業)

小売業

- ・中古ブランド品小売・卸売業を営んでいる。コロナ禍の影響で海外からの観光客が激減し、付随して来店客が減少したため、売上が減少している。
(中古ブランド品小売・卸売業)
- ・洋菓子の卸・小売店販売業を営み、区外に製造工場を持っている。コロナ禍の影響で百貨店の催事の中止・規模縮小により売上が減少した。さらに卸先である百貨店や大型施設の店舗の来客数が減少し、卸先の納品(売上)も減少した。
(洋菓子小売業)

サービス業

- ・ペットホテル・ペットトリミング業を営んでいる。コロナ禍による海外旅行の減少でペットホテルの需要が落ち込みトリミングだけの営業になっていることと、退職した従業員の補充ができていないため休業する日があり、売上が低下している。
(ペットホテル)

- ・映像制作の個人事業を営んでいる。結婚式の撮影が主であったが、コロナの影響で結婚式が減少し、さらに式自体の簡略化で案件、売上が大きく減少している。コロナ禍を乗り切るため、令和3年度から文化芸術活動の充実支援事業を活用して映画制作をしており、そのための費用(協力スタッフへの人件費、機器のレンタル費、映画配給費、宣伝費等)が必要となっている。
(映像制作)

建設業

- ・主に建物の外壁・防水工事や床などの内装の改修工事を行っている。コロナ禍により発注元がテレワーク勤務となった影響で、見積提出から受注までの期間が伸びたり、受注中止になったりしたため、売上高が減少している。
(建設業)
- ・建設業を営んでいる。コロナ禍に伴う緊急事態宣言・まん延防止等重点施策等発出による外出自粛等により、元請からの工事発注が中止・延期になった影響で、売上高が減少している。
(建設業)

不動産業

- ・アパート2棟を保有し、賃貸収入を得ている。その他にマンション2棟の管理業務や不動産コンサルティング事業を行っている。コロナ禍で、地方から出てきた入居者が帰郷するなど昨年9月から5部屋が空き部屋になり、その後も埋まらない状況が続いている。また、コロナ対応で賃料の引き下げも行ったため売上が落ちた。不動産売買仲介業も不調である。経営の安定を図るため、融資を申請することにした。
(不動産賃貸業)
- ・アパート2棟と貸店舗3店の不動産賃貸業を営んでいる。コロナ禍の影響でアパートからの退去者が出たり、貸店舗の方も廃業で退去するテナントが出たりしたため売上が減少した。
(不動産賃貸業)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2022年3月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,837社	5,525社	9,362社	99.1%
うち大企業	964社	864社	1,828社	98.7%
中堅企業	1,026社	1,595社	2,621社	98.8%
中小企業	1,847社	3,066社	4,913社	99.4%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2021年度			2022年度		
			上期	下期		上期	下期
円/ ドル	2021年12月調査	109.09	108.83	109.36	—	—	—
	2022年3月調査	110.00	109.05	110.96	111.93	111.92	111.95
円/ ユーロ	2021年12月調査	127.70	127.92	127.49	—	—	—
	2022年3月調査	128.01	128.11	127.92	128.18	128.17	128.20

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2021年12月調査		2022年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	17	13	14	-3	9	-5
非製造業	10	9	9	-1	7	-2
全産業	14	10	11	-3	8	-3
中堅企業						
製造業	6	6	3	-3	1	-2
非製造業	2	0	0	-2	-3	-3
全産業	4	3	2	-2	-1	-3
中小企業						
製造業	-1	-1	-4	-3	-5	-1
非製造業	-3	-6	-6	-3	-10	-4
全産業	-3	-4	-6	-3	-8	-2
全規模合計						
製造業	6	4	2	-4	0	-2
非製造業	0	-2	-2	-2	-5	-3
全産業	2	0	0	-2	-3	-3

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2021年度		2022年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	10.0	-0.3	2.4	—
	国内	6.5	-0.7	2.6	—
	輸出	18.1	0.8	2.1	—
	非製造業	1.3	0.7	1.0	—
全産業		5.0	0.3	1.6	—
中堅企業	製造業	9.6	0.8	5.5	—
	非製造業	1.7	0.8	3.1	—
	全産業	3.7	0.8	3.7	—
中小企業	製造業	6.7	0.5	2.7	—
	非製造業	2.3	0.4	1.1	—
	全産業	3.3	0.4	1.4	—
全規模合計	製造業	9.4	0.0	3.0	—
	非製造業	1.7	0.6	1.6	—
	全産業	4.3	0.4	2.1	—

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2021年12月調査		2022年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-11	-13	-12	-1	-12	0
	うち素材業種	-13	-16	-17	-4	-15	2
	加工業種	-10	-11	-9	1	-11	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-3	-4	-3	0	-3	0
	うち素材業種	-6	-8	-9	-3	-9	0
	加工業種	0	-2	0	0	0	0
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	9	/	11	2	/	/
	うち素材業種	9	/	12	3	/	/
	加工業種	8	/	10	2	/	/
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	2	/	4	2	/	/
	うち素材業種	4	/	9	5	/	/
	加工業種	1	/	0	-1	/	/
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	16	22	23	7	32	9
	うち素材業種	26	29	33	7	44	11
	加工業種	8	17	16	8	25	9
	非製造業	7	11	12	5	20	8
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	60	61	70	10	72	2
	うち素材業種	61	59	71	10	72	1
	加工業種	60	63	71	11	71	0
	非製造業	40	41	48	8	55	7

杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和3年	令和3年	令和4年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区	件数	4	3	9	200.0%	125.0%
	負債総額	229	630	587	-6.8%	156.3%
東京都全体	件数	300	257	263	2.3%	-12.3%
	負債総額	100,757	87,633	81,631	-6.8%	-19.0%

[業種別倒産概況]

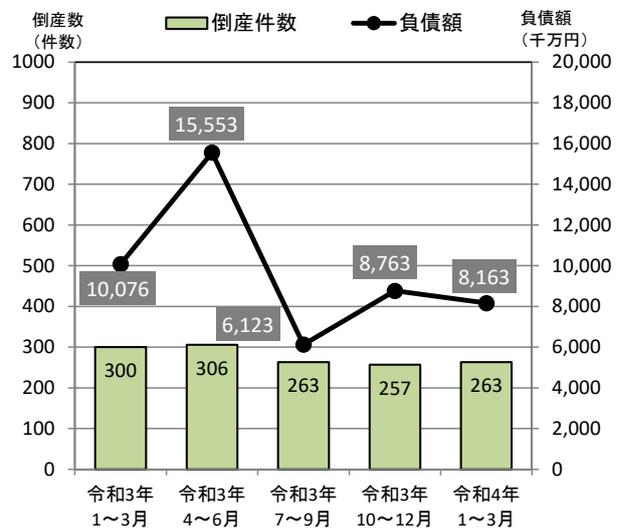
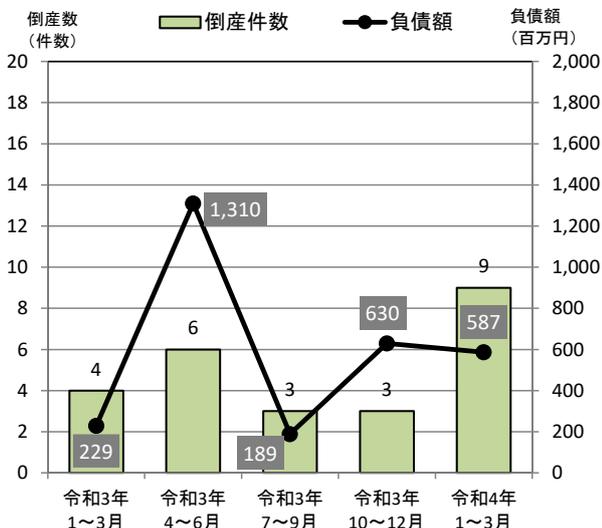
(単位:件) (対比率は伸び率)

		令和3年	令和3年	令和4年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区	製造業	0	0	1	-	-
	卸売業	2	0	1	-	-50.0%
	小売業	0	0	0	-	-
	サービス業	2	0	2	-	0.0%
	建設業	0	2	0	-100.0%	-
	不動産業	0	0	1	-	-
	情報通信業・運輸業	0	0	2	-	-
	宿泊業,飲食サービス業	0	1	2	100.0%	-
	その他	0	0	0	-	-
	合計	4	3	9	200.0%	125.0%
東京都全体	製造業	19	26	12	-53.8%	-36.8%
	卸売業	53	45	45	0.0%	-15.1%
	小売業	35	31	20	-35.5%	-42.9%
	サービス業	68	54	64	18.5%	-5.9%
	建設業	32	30	28	-6.7%	-12.5%
	不動産業	19	16	13	-18.8%	-31.6%
	情報通信業・運輸業	36	25	42	68.0%	16.7%
	宿泊業,飲食サービス業	22	19	29	52.6%	31.8%
	その他	16	11	10	-9.1%	-37.5%
	合計	300	257	263	2.3%	-12.3%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和3年 1～3月		令和3年 10～12月		令和4年 1～3月		前期比	前年同期比
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
杉並区	68	1.8%	62	2.1%	66	1.7%	6.5%	-2.9%
東京都全体	3,782	100.0%	2,910	100.0%	3,892	100.0%	33.7%	2.9%

[業種別休廃業概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和3年 1～3月		令和3年 10～12月		令和4年 1～3月		前期比	前年同期比
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
杉並区	製造業	5	7.4%	9	14.5%	7	10.6%	-22.2%	40.0%
	卸売業	4	5.9%	5	8.1%	2	3.0%	-60.0%	-50.0%
	小売業	7	10.3%	8	12.9%	7	10.6%	-12.5%	0.0%
	サービス業	25	36.8%	13	21.0%	16	24.2%	23.1%	-36.0%
	建設業	8	11.8%	6	9.7%	8	12.1%	33.3%	0.0%
	不動産業	5	7.4%	6	9.7%	9	13.6%	50.0%	80.0%
	情報通信業・運輸業	6	8.8%	8	12.9%	9	13.6%	12.5%	50.0%
	宿泊業, 飲食サービス業	5	7.4%	2	3.2%	5	7.6%	150.0%	0.0%
	その他	3	4.4%	5	8.1%	3	4.5%	-40.0%	0.0%
	合計	68	100.0%	62	100.0%	66	100.0%	6.5%	-2.9%
東京都全体	製造業	399	10.5%	298	10.2%	356	9.1%	19.5%	-10.8%
	卸売業	341	9.0%	273	9.4%	340	8.7%	24.5%	-0.3%
	小売業	308	8.1%	238	8.2%	362	9.3%	52.1%	17.5%
	サービス業	1,025	27.1%	725	24.9%	1,090	28.0%	50.3%	6.3%
	建設業	289	7.6%	198	6.8%	261	6.7%	31.8%	-9.7%
	不動産業	378	10.0%	300	10.3%	360	9.2%	20.0%	-4.8%
	情報通信業・運輸業	466	12.3%	380	13.1%	520	13.4%	36.8%	11.6%
	宿泊業, 飲食サービス業	191	5.1%	122	4.2%	200	5.1%	63.9%	4.7%
	その他	385	10.2%	376	12.9%	403	10.4%	7.2%	4.7%
	合計	3,782	100.0%	2,910	100.0%	3,892	100.0%	33.7%	2.9%

1. 企業倒産動向

今期（令和4年1月～3月）の東京都内の企業倒産は、件数は263件、負債総額は816億3,100万円となった。件数は前期比2.3%増、前年同期比12.3%減となり、負債総額は同6.8%減、同19.0%減となった。業種別の倒産件数は、サービス業が64件で最も多く、次いで卸売業が45件、情報通信業・運輸業が42件となった。

今期の杉並区内の企業倒産は、件数は9件、負債総額は5億8,700万円となった。件数は前期比200.0%増、前年同期比125.0%増となり、負債総額は同6.8%減、同156.3%増となった。業種別の倒産件数はサービス業、情報通信業・運輸業、宿泊業, 飲食サービス業がいずれも2件であった。

2. 休廃業・解散動向

今期（令和4年1月～3月）の東京都内の休廃業・解散件数は3,892件となり、前期比33.7%増、前年同期比2.9%増となった。業種別では、サービス業が1,090件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が520件、小売業が362件となった。なお、その他が403件であった。

今期の杉並区内の企業倒産は、休廃業・解散件数は66件となり、前期比6.5%増、前年同期比2.9%減となった。業種別では、サービス業が16件で最も多く、次いで不動産業、情報通信業・運輸業がともに9件となった。

特別調査「原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について」（令和4年3月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

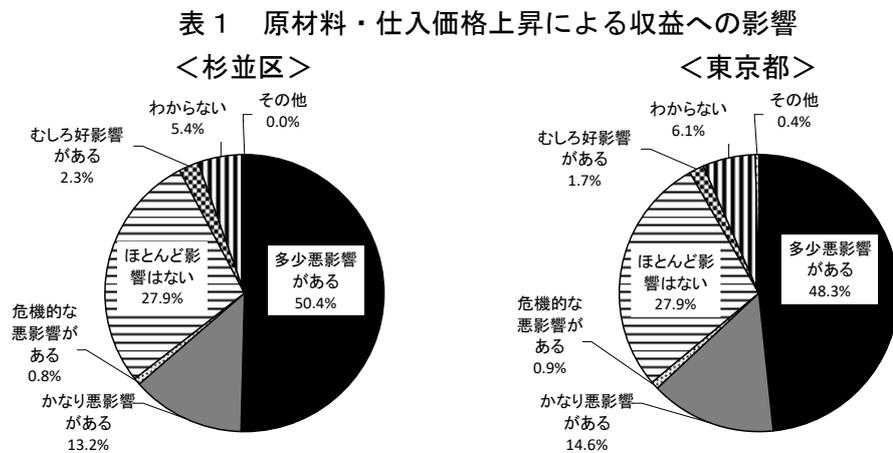
本 調 査 結 果 の 特 徴	① 原材料・仕入価格上昇による収益への影響	『悪影響がある』64.4% 「ほとんど影響はない」27.9%
	② 原材料・仕入価格の1年前との比較	『上昇』83.5%（うち「0～3%程度の上昇」27.3%、「3～5%程度の上昇」20.3%）
	③ 原材料・仕入価格上昇分の販売価格への転嫁割合	『価格転嫁は一部のみにとどまる』61.8% （うち「ほとんど転嫁できていない 0～20%程度」22.7%、「ある程度転嫁できている 50～80%」18.0%）
	④ 各種資材や製商品（量・質）の確保状況	「必要量・質が確保できている（値上げによる調達を含む）」41.4%、行っている対策は「仕入先の変更・多角化」8.6%、「代替商品の調達（同等品質）」7.8%
	⑤ 仕入先の見直し等の検討にあたり重視する点	「仕入価格」38.3%、「商品の品質」31.3%、「安定供給力」25.0%

問1. 原材料・仕入価格上昇による収益への影響について

杉並区内の中小企業を対象に、最近の原材料・仕入価格の上昇が収益に与える影響について調査したところ、『悪影響がある』との回答が64.4%と全体の6割半ばを占めた。その内訳は「多少悪影響がある」が50.4%、「かなり悪影響がある」が13.2%、「危機的な悪影響がある」が0.8%であった。一方、「ほとんど影響はない」は27.9%、「むしろ好影響がある」は2.3%であった。

業種別にみると、『悪影響がある』は建設業（73.0%）、卸売業（69.3%）、小売業（66.7%）で全体よりも高い割合となった。一方、製造業では「ほとんど影響はない」が45.5%で、比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、『悪影響がある』は、東京都（63.8%）より杉並区が0.6ポイント高くなっている。



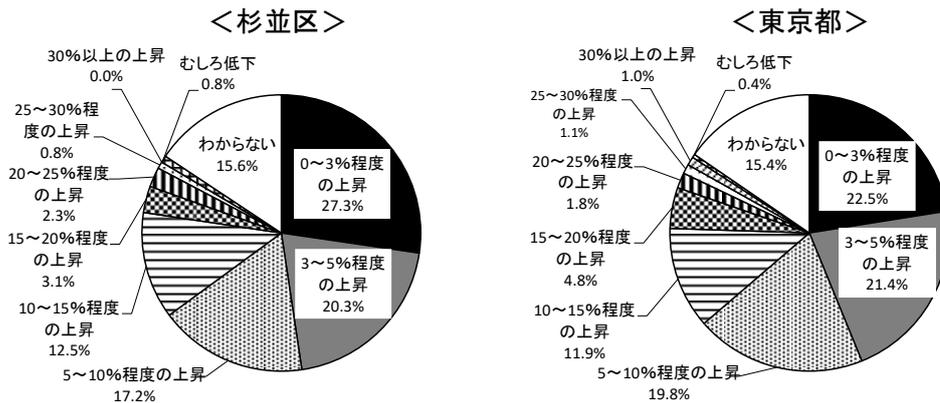
問2. 原材料・仕入価格の1年前との比較について

原材料・仕入価格が1年前と比較してどの程度変化したかについては、全体の83.5%が1年前よりも『上昇』したと回答した。その上昇度合は、「0～3%程度の上昇」が27.3%、「3～5%程度の上昇」が20.3%、「5～10%程度の上昇」が17.2%、「10～15%程度の上昇」が12.5%となった。一方、「むしろ低下した」は0.8%にとどまった。

業種別にみると、小売業では「3～5%程度の上昇」(26.7%)が、それ以外の業種では「0～3%程度の上昇」が2割強から4割半ばで最も高く、製造業では「5～10%程度の上昇」(27.3%)、サービス業では「10～15%程度の上昇」(22.6%)もそれぞれ同率で最も高くなっている。

なお、東京都と比較すると、『上昇』は、東京都(84.3%)より杉並区が0.8ポイント低くなっている。

表2 原材料・仕入価格の1年前との比較



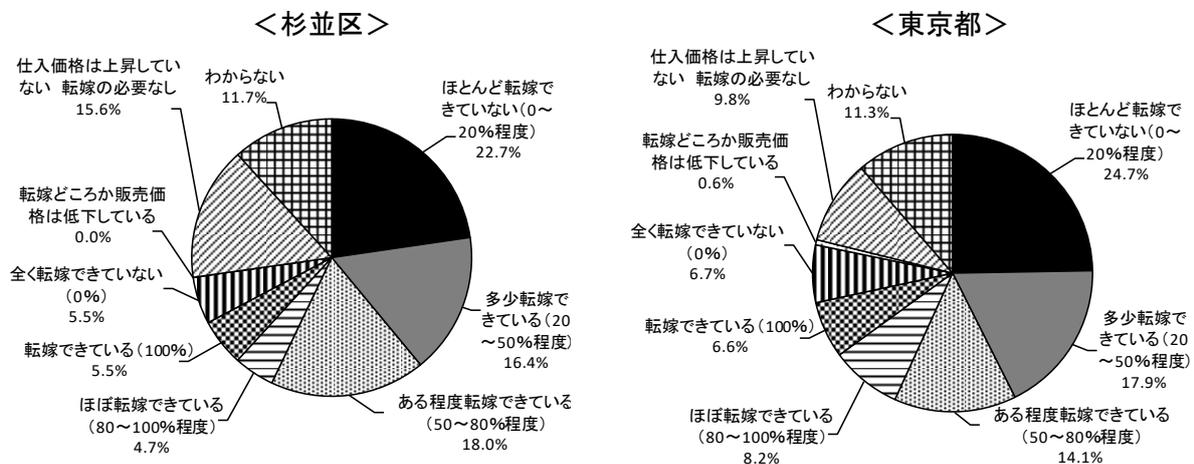
問3. 原材料・仕入価格上昇分の販売価格への転嫁割合について

原材料・仕入価格上昇分のうち、どの程度を販売価格に転嫁できているかについては、「転嫁できている(100%)」との回答は5.5%であった。一部のみの価格転嫁にとどまる企業の割合は合計で61.8%となり、「ほとんど転嫁できていない(0～20%程度)」が22.7%、「ある程度転嫁できている(50～80%程度)」が18.0%、「多少転嫁できている(20～50%程度)」が16.4%であった。「全く転嫁できていない(0%)」は5.5%、「仕入価格は上昇していない 転嫁の必要なし」は15.6%であった。

業種別にみると、サービス業と不動産業以外の業種では、一部のみの価格転嫁にとどまる企業の割合が6割を超え、建設業(76.9%)、卸売業(69.3%)で比較的高い割合となった。また、小売業では「ほとんど転嫁できていない(0～20%程度)」(33.3%)が最多であった。

なお、東京都と比較すると、一部のみの価格転嫁にとどまる企業の割合は、東京都(64.9%)より杉並区が3.1ポイント低くなっている。

表3 原材料・仕入価格上昇分の販売価格への転嫁割合



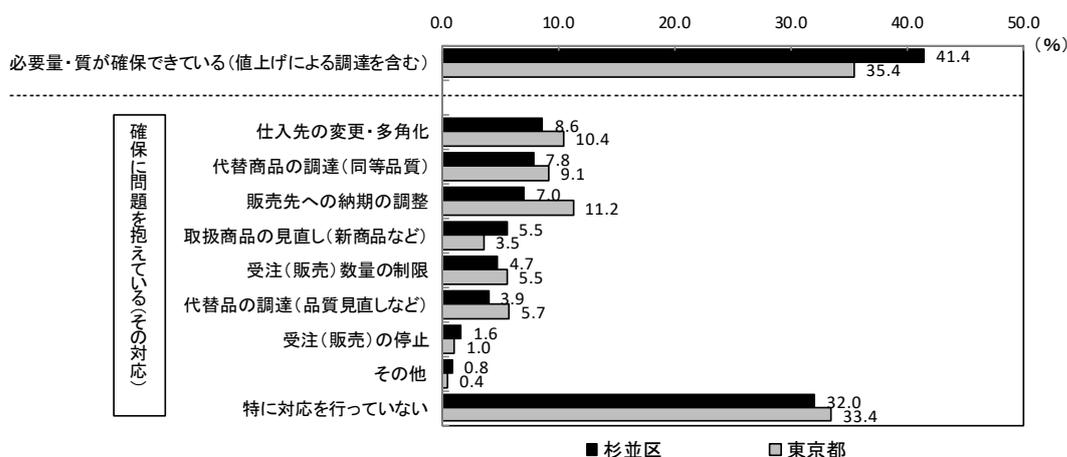
問4. 各種資材や製商品（量・質）の確保状況について

各種資材や製商品の質や量が確保できているかについては、「必要量・質が確保できている（値上げによる調達を含む）」が41.4%となった。また、確保に問題を抱えている場合の対応については「仕入先の変更・多角化」（8.6%）が最も高く、次いで「代替商品の調達（同等品質）」（7.8%）が続いた。なお、「特に対応を行っていない」は32.0%であった。

業種別にみると、製造業、卸売業、小売業、サービス業では「必要量・質が確保できている（値上げによる調達を含む）」がいずれも4割半ばであったのに対し、建設業では約3割にとどまった。また、建設業では「販売先への納期の調整」が19.2%と他に比べ高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「必要量・質が確保できている（値上げによる調達を含む）」は、東京都（35.4%）より杉並区が6.0ポイント高くなっている。

表4 各種資材や製商品（量・質）の確保状況



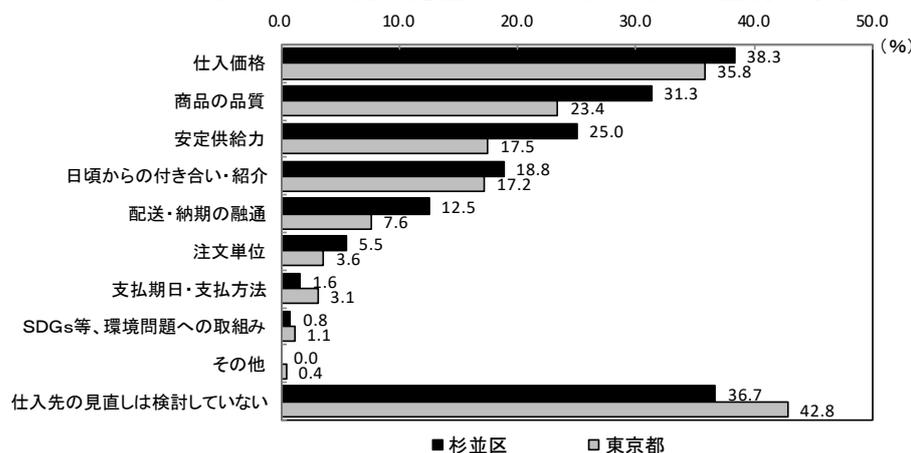
問5. 仕入先の見直し等の検討にあたり重視する点について

仕入先の見直し等を検討するにあたり重視する点については、「仕入価格」（38.3%）が最も高く、次いで「商品の品質」（31.3%）、「安定供給力」（25.0%）となった。なお、「仕入先の見直しは検討していない」は36.7%であった。

業種別にみると、小売業、サービス業、不動産業では、重視する点として「仕入価格」が最も高く、小売業、不動産業で4割半ばを超え、サービス業では4割弱となった。建設業では「商品の品質」（34.6%）、製造業では「日頃からの付き合い・紹介」（36.4%）が、それぞれ最も高くなった。卸売業では「仕入価格」「商品の品質」「安定供給力」がいずれも同率（53.8%）で最も高くなった。

なお、東京都と比較すると、「仕入価格」は東京都（35.8%）より杉並区が2.5ポイント、「商品の品質」は東京都（23.4%）より杉並区が7.9ポイント、「安定供給力」は東京都（17.5%）より杉並区が7.5ポイント、それぞれ高くなっている。

表5 仕入先の見直し等の検討にあたり重視する点



中小企業景況調査 比較表

(令和4年1月～3月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-37	-27
売上額		-21	-20
受注残		-14	-18
収益		-20	-24
販売価格		24	3
原材料価格		14	35
原材料在庫		7	-4
資金繰り		-21	-16
雇用	残業時間	0	-5
	人手	0	-9
同期比	売上額	0	-16
	収益	0	-20
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	46	46
	② 利幅の縮小	36	14
	③ 原材料高	18	30
	④ 為替レートの変動	9	1
	⑤ 天候の不順	9	0
重点経営施策	① 販路を広げる	82	54
	② 経費を節減する	64	43
	③ 人材を確保する	18	13
	④ 新製品・技術を開発する	18	11
	⑤ 情報力を強化する	18	15
借入の難易度		0	-3

[来期の景況見通し]

業況		-33	-24
売上額		-12	-16
受注残		-14	-15
収益		1	-19
販売価格		21	4
原材料価格		27	32
原材料在庫		-9	-5
資金繰り		-15	-14
雇用	残業時間	0	-6
	人手	0	-9

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-38	-31
売上額		-15	-21
収益		-16	-23
販売価格		-6	14
仕入価格		12	37
在庫		5	0
資金繰り		-36	-12
雇用	残業時間	0	-5
	人手	-8	-8
同期比	売上額	-23	-16
	収益	-31	-20
経営上の問題点	販売価格	-8	17
	① 売上の停滞・減少	77	47
	② 為替レートの変動	23	5
	③ 利幅の縮小	23	21
	④ 同業者間の競争の激化	23	27
⑤ 仕入先からの値上げ要請	15	22	
重点経営施策	① 販路を広げる	77	62
	② 経費を節減する	69	43
	③ 情報力を強化する	54	21
	④ 人材を確保する	15	11
	⑤ 労働条件を改善する	8	2
借入の難易度		-31	0

[来期の景況見通し]

業況		-40	-26
売上額		-5	-14
収益		-7	-18
販売価格		3	15
仕入価格		30	34
在庫		5	-1
資金繰り		-36	-11
雇用	残業時間	0	-3
	人手	-8	-9

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
 * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-42	-37	-	-50	-63	-60	-22	-34	-32	-57	
売上額	-27	-31	-	-36	-51	-50	-28	-30	-53	-43	
収益	-33	-32	-	-39	-56	-46	-28	-30	-52	-45	
販売価格	-12	1	-	3	-7	-2	-9	0	-34	-9	
仕入価格	10	17	-	17	31	24	21	19	-31	5	
在庫	-10	0	-	0	-22	-2	-3	0	-29	8	
資金繰り	-23	-20	-	-20	-62	-24	21	-21	-22	-32	
雇用	残業時間	-7	-6	0	-3	-20	-17	13	-4	-17	-14
	人手	-17	-7	0	-5	-20	-9	-25	-7	0	-4
同期比	売上額	-10	-25	0	-34	-40	-41	0	-23	-17	-33
	収益	-17	-28	0	-32	-40	-42	0	-26	-17	-34
	販売価格	-3	2	0	-3	0	-3	0	3	-33	-10
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	47	47	-	50	60	62	13	43	83	64
	② 利幅の縮小	23	13	-	13	40	14	25	11	-	12
	③ 商店街の集客力の低下	20	15	100	8	30	14	-	16	33	21
	④ 同業者間の競争の激化	20	20	-	29	-	14	50	20	-	17
	⑤ 人手不足	20	9	-	8	10	11	25	10	-	7
重点 経営 施策	① 経費を節減する	40	42	-	29	60	50	50	43	17	33
	② 宣伝・広告を強化する	27	21	-	18	-	22	38	20	50	27
	③ 商店街事業を活性化させる	20	12	100	5	-	12	25	14	33	17
	④ 品揃えを改善する	20	27	-	29	10	15	25	28	33	35
	⑤ 人材を確保する	17	8	-	8	20	10	25	8	-	5
借入の難易度	-9	-6	-100	13	-25	-13	20	-9	0	-11	

[来期の景況見通し]

業況	-36	-32	-	-52	-57	-53	-17	-31	-42	-46	
売上額	-31	-22	-	-34	-56	-37	-25	-22	-50	-30	
収益	-34	-24	-	-39	-58	-37	-25	-23	-50	-32	
販売価格	-14	2	-	9	-17	0	-8	3	-17	-8	
仕入価格	17	14	-	15	34	19	25	16	-14	3	
在庫	-10	-1	-	-3	-14	-3	-11	0	-27	3	
資金繰り	-16	-18	-	-19	-52	-23	13	-18	-18	-29	
雇用	残業時間	-10	-6	0	-5	-20	-15	0	-5	-17	-11
	人手	-13	-7	0	-3	-10	-9	-25	-7	0	-5

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-37	-30	-37	-46	-21	-25
売上額		-30	-24	-35	-43	2	-15
収益		-26	-27	-28	-42	2	-21
料金価格		4	1	0	-1	-2	1
材料価格		26	19	16	14	27	23
資金繰り		-16	-15	-13	-24	-28	-16
雇用	残業時間	-10	-7	-18	-11	0	-1
	人手	-16	-14	-18	-4	-33	-17
同期比	売上額	-23	-18	-18	-38	-17	-8
	収益	-20	-22	-9	-39	-17	-18
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	48	44	64	53	33	35
	② 人手不足	23	21	9	7	33	17
	③ 材料価格の上昇	16	12	9	9	17	12
	④ 同業者間の競争の激化	16	27	36	31	-	27
	⑤ 商圏人口の減少	13	4	27	9	17	1
重点 経営 施策	① 経費を節減する	58	40	64	41	50	41
	② 販路を広げる	55	39	55	26	33	43
	③ 人材を確保する	16	20	9	5	33	11
	④ 技術力を強化する	13	11	27	11	17	12
	⑤ 宣伝・広告を強化する	10	17	9	25	-	15
借入の難易度		20	-3	0	-11	0	2

[来期の景況見通し]

業況		-26	-26	-35	-40	0	-21
売上額		-17	-17	-28	-33	1	-14
収益		-20	-20	-35	-34	4	-17
料金価格		3	2	-7	0	-13	2
材料価格		33	20	23	16	43	24
資金繰り		-5	-13	8	-20	-15	-14
雇用	残業時間	-10	-7	-18	-9	0	-3
	人手	-16	-15	-18	-3	-33	-16

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-14	-15
売上額		-17	-15
受注残		-10	-12
施工高		-12	-10
収益		-10	-20
請負価格		7	1
材料価格		49	49
在庫		-1	-6
資金繰り		-7	-9
雇用	残業時間	-8	-5
	人手	-31	-25
同期比	売上額	-8	-12
	収益	-12	-20
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	42	44
	② 人手不足	39	30
	③ 売上の停滞・減少	31	30
	④ 同業者間の競争の激化	23	26
	⑤ 利幅の縮小	15	14
重点経営施策	① 経費を節減する	54	40
	② 人材を確保する	42	36
	③ 情報力を強化する	35	16
	④ 販路を広げる	31	41
	⑤ 技術力を高める	19	20
借入の難易度		-8	3

[来期の景況見通し]

業況		-18	-13
売上額		-8	-10
受注残		-17	-8
施工高		-17	-6
収益		-13	-15
請負価格		7	2
材料価格		47	43
在庫		-2	-5
資金繰り		-1	-7
雇用	残業時間	-4	-5
	人手	-32	-25

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-23	-14
売上額		-18	-12
収益		-15	-12
販売価格		3	14
仕入価格		15	27
在庫		-2	-17
資金繰り		-8	-3
雇用	残業時間	-17	-6
	人手	-28	-6
同期比	売上額	-11	-9
	収益	-11	-8
経営上の問題点	① 商品物件の不足	33	32
	② 同業者間の競争の激化	33	32
	③ 商品物件の高騰	28	28
	④ 売上の停滞・減少	22	23
	⑤ 人手不足	17	6
重点経営施策	① 情報力を強化する	50	43
	② 宣伝・広告を強化する	28	22
	③ 経費を節減する	28	26
	④ 販路を広げる	28	29
	⑤ 人材を確保する	17	6
借入の難易度		7	5

[来期の景況見通し]

業況		-15	-13
売上額		-23	-8
収益		-19	-10
販売価格		6	11
仕入価格		-1	23
在庫		-7	-16
資金繰り		-9	-3
雇用	残業時間	-17	-5
	人手	-22	-7

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(令和4年1月～3月期)

製造業
地域名: 杉並区
分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対前期比	令和4年
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良い	-	9.1	-	9.1	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	10.0	9.1	-	-	10.0	
	普通	9.1	81.8	36.4	18.2	54.5	40.0	45.5	72.7	54.5	63.6	50.0	63.6	70.0	60.0	45.4	90.0	-	50.0	
	悪い	90.9	9.1	63.6	72.7	45.5	60.0	54.5	27.3	45.5	36.4	40.0	36.4	30.0	30.0	45.5	10.0	-	40.0	
	D・I	-90.9	0.0	-63.6	-63.6	-45.5	-60.0	-54.5	-27.3	-45.5	-36.4	-30.0	-36.4	-30.0	-20.0	-36.4	-10.0	-	-30.0	
	修正値	-90.6	-2.8	-63.7	-62.5	-43.6	-59.6	-56.9	-28.1	-42.0	-39.7	-30.5	-31.0	-29.9	-17.1	-37.4	-12.1	-7.5	-32.5	
	傾向値	-20.7	-	-40.9	-	-52.3	-	-60.2	-	-58.0	-	-48.1	-	-41.9	-	-37.7	-	-	-	
売上額	増加	-	18.2	9.1	9.1	-	-	-	-	9.1	-	20.0	-	10.0	10.0	18.2	20.0	-	18.2	
	変わらず	18.2	72.7	27.3	27.3	45.5	45.5	45.5	72.7	45.4	72.7	40.0	63.6	60.0	70.0	45.4	80.0	-	54.5	
	減少	81.8	9.1	63.6	63.6	54.5	54.5	54.5	27.3	45.5	27.3	40.0	36.4	30.0	20.0	36.4	-	-	27.3	
	D・I	-81.8	9.1	-54.5	-54.5	-54.5	-54.5	-54.5	-27.3	-36.4	-27.3	-20.0	-36.4	-20.0	-10.0	-18.2	20.0	-	-9.1	
	修正値	-80.2	10.9	-54.0	-53.3	-53.7	-52.1	-55.5	-31.0	-32.1	-29.1	-22.0	-31.7	-21.9	-4.5	-21.3	7.3	0.6	-11.7	
	傾向値	-3.8	-	-24.0	-	-39.8	-	-54.5	-	-55.7	-	-45.7	-	-37.0	-	-28.2	-	-	-	
受注残	増加	-	18.2	10.0	9.1	-	-	-	-	9.1	-	20.0	-	20.0	10.0	18.2	10.0	-	18.2	
	変わらず	18.2	72.7	30.0	27.3	36.4	50.0	36.4	54.5	36.4	63.6	40.0	54.5	50.0	60.0	54.5	70.0	-	54.5	
	減少	81.8	9.1	60.0	63.6	63.6	50.0	63.6	45.5	54.5	36.4	40.0	45.5	30.0	30.0	27.3	20.0	-	27.3	
	D・I	-81.8	9.1	-50.0	-54.5	-63.6	-50.0	-63.6	-45.5	-45.4	-36.4	-20.0	-45.5	-10.0	-20.0	-9.1	-10.0	-	-9.1	
	修正値	-80.4	9.8	-48.6	-54.9	-60.8	-45.6	-65.1	-45.7	-42.5	-38.3	-22.5	-43.2	-8.5	-15.2	-13.8	-12.5	-5.3	-14.2	
	傾向値	-5.9	-	-24.4	-	-38.6	-	-55.7	-	-60.2	-	-51.9	-	-41.5	-	-27.9	-	-	-	
収益	増加	-	18.2	-	9.1	-	-	-	-	9.1	-	20.0	-	20.0	-	9.1	30.0	-	18.2	
	変わらず	27.3	63.6	36.4	36.4	45.5	45.5	45.5	63.6	45.4	72.7	60.0	72.7	60.0	90.0	63.6	70.0	-	72.7	
	減少	72.7	18.2	63.6	54.5	54.5	54.5	54.5	36.4	45.5	27.3	20.0	27.3	20.0	10.0	27.3	-	-	9.1	
	D・I	-72.7	0.0	-63.6	-45.4	-54.5	-54.5	-54.5	-36.4	-36.4	-27.3	0.0	-27.3	0.0	-10.0	-18.2	30.0	-	9.1	
	修正値	-71.2	-4.6	-61.4	-46.9	-52.1	-49.8	-57.5	-34.5	-34.4	-32.9	-2.7	-27.1	1.6	-4.1	-19.6	25.1	-21.2	1.3	
	傾向値	-9.5	-	-29.6	-	-44.3	-	-55.7	-	-56.8	-	-44.3	-	-29.5	-	-18.2	-	-	-	
価格動向	販売価格	-18.2	9.1	-9.1	-9.1	-9.1	-9.1	-9.1	-18.2	-9.1	-9.1	-10.0	-9.1	0.0	-10.0	27.3	10.0	-	27.3	
	修正値	-19.1	6.9	-9.5	-9.7	-7.8	-8.5	-7.9	-16.8	-8.6	-11.0	-9.7	-9.3	-2.6	-8.8	24.4	10.0	27.0	21.4	
	傾向値	5.2	-	-2.4	-	-6.8	-	-10.2	-	-10.2	-	-9.2	-	-8.2	-	-2.5	-	-	-	
	原材料価格	-9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	10.0	18.2	0.0	-	36.4	
	修正値	-6.9	17.1	3.4	2.7	1.1	1.7	-1.8	-5.9	2.5	-3.5	3.7	1.2	-9.3	12.5	13.5	3.1	22.8	27.1	
	傾向値	19.4	-	11.0	-	4.6	-	0.0	-	-1.1	-	0.0	-	-1.3	-	-0.2	-	-	-	
在庫・繰り	原材料在庫数量	-9.1	0.0	9.1	-9.1	-9.1	9.1	9.1	-9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	-	-9.1	
	修正値	-9.3	0.8	6.0	-7.6	-9.0	5.1	7.6	-10.2	1.1	6.9	-2.2	1.1	1.5	-2.2	6.9	1.5	5.4	-8.6	
	資金繰り	-63.6	-9.1	-45.5	-54.5	-9.1	-45.5	0.0	-9.1	0.0	0.0	30.0	-9.1	0.0	20.0	-18.2	-10.0	-	-9.1	
修正値	-59.7	-13.7	-44.2	-51.3	-13.7	-43.6	-8.8	-11.1	6.8	-10.4	26.7	-4.1	-1.9	20.1	-21.4	-9.2	-19.5	-15.0		
前年同期比	売上額	-90.9	-	-63.6	-	-72.7	-	-45.4	-	-27.3	-	-20.0	-	10.0	-	0.0	-	-	-	
	収益	-81.8	-	-54.5	-	-72.7	-	-45.4	-	-18.2	-	20.0	-	20.0	-	0.0	-	-	-	
雇用	残業時間	-36.4	-9.1	-18.2	-18.2	-9.1	0.0	-27.3	-9.1	-27.3	-27.3	-20.0	-18.2	-20.0	-10.0	0.0	-10.0	-	0.0	
	人手	-27.3	-27.3	-18.2	-27.3	-9.1	-18.2	0.0	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	
借入金	借入をした(%)	27.3	27.3	27.3	63.6	36.4	36.4	27.3	18.2	27.3	27.3	30.0	9.1	30.0	30.0	18.2	10.0	-	27.3	
	借入をしない(%)	72.7	72.7	72.7	36.4	63.6	63.6	72.7	81.8	72.7	72.7	70.0	90.9	70.0	70.0	81.8	90.0	-	72.7	
	借入難易度	11.1	-	20.0	-	11.1	-	20.0	-	20.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	-	-	
有効回答事業所数	11		11		11		11		11		10		10		11					

製造業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対前期比	令和4年
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期														
設備投資動向(%)	現在の設備	-9.1	0.0	-18.2	-9.1	-18.2	-18.2	0.0	-18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	9.1	11.1		9.1
	実施した	18.2	20.0	27.3	18.2	18.2	27.3	9.1	10.0	9.1	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0		18.2
	事業用地・建物	50.0	50.0	33.3	50.0	50.0	33.3	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	50.0	50.0	33.3	50.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		50.0
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	50.0
	事務機器	-	-	33.3	-	50.0	33.3	100.0	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	投資内容																		
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	81.8	80.0	72.7	81.8	81.8	72.7	90.9	90.0	90.9	100.0	90.0	100.0	100.0	100.0	90.9	100.0		81.8
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	63.6		63.6		63.6		63.6		72.7		60.0		50.0		45.5			
	人手不足	-		9.1		18.2		-		-		10.0		-		9.1			
	大手企業との競争の激化	18.2		18.2		18.2		27.3		27.3		30.0		20.0		9.1			
	同業者間の競争の激化	18.2		27.3		27.3		18.2		27.3		30.0		40.0		9.1			
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	輸入製品との競争の激化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	-		-		-		-		-		10.0		-		-			
	利幅の縮小	27.3		27.3		36.4		36.4		45.5		50.0		40.0		36.4			
	原材料高	27.3		18.2		9.1		9.1		9.1		10.0		20.0		18.2			
	販売納入先からの値下げ要請	9.1		9.1		9.1		9.1		9.1		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	-		-		-		-		-		-		10.0		-			
	人件費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-			
	人件費以外の経費増加	-		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械の狭小・老朽化	9.1		9.1		9.1		9.1		9.1		10.0		10.0		9.1			
	生産能力の不足	-		-		-		-		-		-		-		-			
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		10.0		9.1			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	為替レートの変動	-		-		9.1		-		-		-		10.0		9.1			
	その他	18.2		-		-		-		-		-		-		18.2			
問題なし	-		-		-		9.1		-		-		-		18.2				
重点経営施策(%)	販路を広げる	90.9		90.9		90.9		90.9		100.0		100.0		90.0		81.8			
	経費を削減する	36.4		45.5		54.5		63.6		63.6		70.0		70.0		63.6			
	借入力を強化する	-		9.1		-		9.1		9.1		10.0		20.0		18.2			
	新製品・技術を開発する	9.1		18.2		-		9.1		9.1		10.0		-		18.2			
	不採算部門を整理・縮小する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	提携先を見つめる	18.2		18.2		18.2		27.3		18.2		10.0		10.0		-			
	機械化を推進する	-		-		9.1		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	18.2		9.1		27.3		9.1		9.1		20.0		10.0		18.2			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		9.1		20.0		10.0		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	9.1		9.1		9.1		9.1		9.1		10.0		10.0		9.1			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	9.1		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	-		-		-		-		-		-		-		-			
有効回答事業所数		11		11		11		11		11		10		10		11			

卸売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期			
業況	良い	-	-	-	-	6.7	-	7.1	-	6.7	7.1	7.7	-	7.7	7.7	7.7	-		7.7	
	普通	28.6	46.7	46.7	28.6	46.6	46.7	28.6	50.0	40.0	35.7	46.1	46.7	30.8	38.5	46.1	53.8		38.5	
	悪い	71.4	53.3	53.3	71.4	46.7	53.3	64.3	50.0	53.3	57.2	46.2	53.3	61.5	53.8	46.2	46.2		53.8	
	D・I	-71.4	-53.3	-53.3	-71.4	-40.0	-53.3	-57.2	-50.0	-46.6	-50.1	-38.5	-53.3	-53.8	-46.1	-38.5	-46.2		-46.1	
	修正値	-70.1	-51.4	-50.6	-70.0	-38.0	-55.1	-54.6	-46.2	-41.8	-46.6	-39.0	-49.3	-53.1	-49.4	-37.8	-43.8	15.3	-40.3	
	傾向値	-32.5		-42.6		-47.0		-51.7		-52.4		-47.4		-47.3		-46.7				
売上額	増加	14.3	6.7	6.7	7.1	6.7	-	7.1	-	6.7	14.3	7.7	6.7	15.4	7.7	7.7	7.7		7.7	
	変らず	21.4	53.3	20.0	21.4	40.0	40.0	28.6	40.0	53.3	35.7	53.8	66.6	38.5	53.8	69.2	61.5		84.6	
	減少	64.3	40.0	73.3	71.5	53.3	60.0	64.3	60.0	40.0	50.0	38.5	26.7	46.1	38.5	23.1	30.8		7.7	
	D・I	-50.0	-33.3	-66.6	-64.4	-46.6	-60.0	-57.2	-60.0	-33.3	-35.7	-30.8	-20.0	-30.7	-30.8	-15.4	-23.1		0.0	
	修正値	-51.4	-32.8	-65.6	-60.1	-40.3	-60.3	-54.9	-57.2	-35.0	-36.6	-32.0	-15.5	-23.3	-33.3	-15.3	-19.1	8.0	-4.9	
	傾向値	-24.2		-34.8		-43.3		-50.5		-53.0		-46.5		-40.0		-32.8				
収益	増加	7.1	6.7	6.7	7.1	6.7	-	7.1	-	6.7	14.3	7.7	6.7	15.4	7.7	7.7	15.4		7.7	
	変らず	28.6	53.3	26.7	21.4	53.3	33.3	28.6	53.3	46.6	35.7	53.8	60.0	38.5	53.8	69.2	53.8		84.6	
	減少	64.3	40.0	66.6	71.5	40.0	66.7	64.3	46.7	46.7	50.0	38.5	33.3	46.1	38.5	23.1	30.8		7.7	
	D・I	-57.2	-33.3	-59.9	-64.4	-33.3	-66.7	-57.2	-46.7	-40.0	-35.7	-30.8	-26.6	-30.7	-30.8	-15.4	-15.4		0.0	
	修正値	-58.7	-34.2	-57.9	-61.6	-28.9	-65.8	-53.5	-42.9	-40.1	-37.0	-29.8	-23.3	-29.5	-30.8	-15.7	-14.7	13.8	-7.3	
	傾向値	-30.7		-39.0		-42.6		-47.3		-49.8		-44.0		-40.0		-34.5				
価格動向	販売価格	0.0	-6.6	-13.3	-7.2	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-6.6	-21.5	0.0	-6.6	0.0	0.0	-7.7	0.0		0.0	
	修正値	1.6	-2.6	-11.4	-5.4	-11.4	-13.0	-13.3	-12.6	-7.3	-17.5	-0.7	-6.6	1.8	-1.0	-6.0	0.0	-7.8	3.1	
	傾向値	-6.5		-6.6		-8.3		-9.3		-11.1		-10.2		-6.9		-4.4				
	仕入価格	35.7	33.3	6.6	28.6	6.6	20.0	21.4	0.0	20.0	7.1	15.4	26.7	30.8	15.4	15.4	23.1		30.8	
	修正値	32.3	34.9	13.8	25.2	12.9	24.9	19.1	4.2	15.2	7.7	21.6	19.3	33.2	17.4	12.4	25.7	-20.8	30.4	
	傾向値	22.3		22.1		19.7		18.2		15.6		14.8		18.9		21.2				
在庫・繰り	在庫価格	7.1	6.6	-13.3	0.0	-13.3	-13.3	0.0	-20.0	6.7	7.1	7.7	6.7	7.7	7.7	7.7	0.0		7.7	
	修正値	6.7	7.8	-12.2	-2.2	-7.4	-11.4	-2.9	-15.8	1.7	4.3	8.0	1.5	14.1	8.4	4.7	6.5	-9.4	4.5	
	資金繰り	-50.1	-33.3	-40.0	-57.2	-26.6	-40.0	-21.4	-40.0	-13.3	-7.2	-30.8	-13.3	-30.8	-30.8	-38.5	-30.8		-38.5	
修正値	-48.6	-24.7	-40.7	-56.1	-28.2	-41.9	-19.1	-41.5	-13.3	-4.1	-30.2	-13.8	-31.8	-30.1	-35.9	-29.6	-4.1	-36.3		
前年同期比	売上額	-64.3		-59.9		-40.1		-57.2		-26.7		-15.4		-15.4		-23.1				
	収益	-64.4		-59.9		-40.1		-57.2		-40.0		-23.1		7.7		-30.8				
	販売価格	-21.5		-13.3		-26.7		-7.1		-6.6		0.0		7.7		-7.7				
雇用	残業時間	-28.6	-6.7	-20.0	-21.4	-20.0	-20.0	-21.4	-6.6	-6.7	-7.2	-7.7	-6.7	0.0	-7.7	0.0	0.0		0.0	
	人手	7.1	-20.0	-14.3	0.0	-14.3	-15.4	7.7	-14.3	0.0	7.7	-8.4	-7.2	-8.4	-16.7	-8.4	-8.4		-8.4	
借入金	借入をした (%)	28.6	6.7	33.3	28.6	26.7	13.3	28.6	6.7	6.7	7.1	0.0	0.0	30.8	0.0	0.0	15.4		0.0	
	借入をしない (%)	71.4	93.3	66.7	71.4	73.3	86.7	71.4	93.3	93.3	92.9	100.0	100.0	69.2	100.0	100.0	84.6		100.0	
	借入難易度	-33.3		-21.5		-21.5		-23.1		-21.5		-25.0		-18.2		-30.8				
有効回答事業所数		14		15		15		14		15		13		13		13				

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.1	-7.2	-20.0	-14.3	-13.3	-20.0	-21.4	-13.3	-13.3	-14.3	-7.7	-13.3	-8.3	-15.4	-7.7	-8.3		-7.7	
	実施した	14.3	20.0	13.3	7.1	13.3	13.3	7.1	13.3	21.4	14.3	7.7	14.3	7.7	7.7	0.0	23.1		7.7	
	事業用地・建物	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	
	機械・設備の新・増設	-	33.3	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	50.0	33.3	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	
	機械・設備の更改	50.0	66.7	50.0	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	-	33.3	-	-	
	事務機器	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	
	車両	50.0	33.3	50.0	100.0	50.0	-	-	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	33.3	-	100.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	
	実施しない	85.7	80.0	86.7	92.9	86.7	86.7	92.9	86.7	78.6	85.7	92.3	85.7	92.3	92.3	100.0	76.9		92.3	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	28.6		40.0		53.3		64.3		66.7		61.5		61.5		76.9			
人手不足		21.4		13.3		13.3		14.3		6.7		7.7		15.4		15.4				
同業者間の競争の激化		21.4		26.7		33.3		35.7		33.3		38.5		23.1		23.1				
輸入品との競争の激化		7.1		6.7		6.7		7.1		6.7		-		-		-				
流通経路の変化による競争の激化		-		6.7		-		7.1		6.7		7.7		-		-				
合理化の不足		-		6.7		-		-		6.7		-		-		-				
小口注文・多頻度配送の増加		-		-		-		-		-		7.7		7.7		7.7				
利幅の縮小		21.4		20.0		13.3		7.1		20.0		30.8		15.4		23.1				
取扱商品の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-				
販売商品の不足		-		6.7		13.3		7.1		-		-		7.7		-				
販売納入先からの値下げ要請		7.1		-		-		7.1		6.7		-		-		7.7				
仕入先からの値上げ要請		7.1		13.3		-		14.3		6.7		15.4		7.7		15.4				
人件費の増加		-		-		-		-		-		7.7		-		-				
人件費以外の経費の増加		7.1		6.7		6.7		7.1		-		-		7.7		7.7				
取引先の減少		7.1		13.3		20.0		21.4		13.3		7.7		15.4		7.7				
店舗の狭小・老朽化		-		6.7		-		-		-		7.7		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		6.7		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		6.7		-		-		7.7				
天候の不順		-		-		-		-		-		7.7		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	14.3		13.3		13.3		14.3		13.3		7.7		7.7		23.1					
大手企業・工場の縮小・撤退	14.3		13.3		13.3		7.1		13.3		7.7		7.7		7.7					
その他	35.7		13.3		13.3		21.4		13.3		7.7		15.4		7.7					
問題なし	7.1		6.7		-		-		-		-		-		-					
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0		60.0		60.0		78.6		66.7		69.2		69.2		76.9				
	経費を節減する	57.1		60.0		53.3		57.1		60.0		61.5		38.5		69.2				
	品揃えを充実する	-		13.3		6.7		7.1		6.7		-		7.7		-				
	情報力を強化する	28.6		26.7		26.7		35.7		33.3		23.1		30.8		53.8				
	新しい事業を始める	7.1		6.7		-		-		6.7		-		-		-				
	提携先を見つける	-		-		6.7		-		6.7		7.7		7.7		7.7				
	機械化を推進する	-		-		-		14.3		-		7.7		-		-				
	人材を確保する	-		13.3		13.3		14.3		6.7		15.4		15.4		15.4				
	パート化を図る	-		6.7		6.7		-		-		-		7.7		7.7				
	教育訓練を強化する	14.3		6.7		13.3		-		6.7		-		-		7.7				
	流通経路の見直しをする	-		6.7		-		14.3		13.3		7.7		7.7		7.7				
	取引先を支援する	7.1		-		6.7		-		6.7		7.7		7.7		7.7				
	輸入品の取扱いを増やす	7.1		6.7		6.7		-		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	-		6.7		6.7		7.1		6.7		7.7		7.7		7.7				
	不動産の有効活用を図る	-		6.7		6.7		7.1		-		-		-		-				
その他	14.3		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	14.3		13.3		13.3		7.1		6.7		7.7		7.7		-					
有効回答事業所数		14		15		15		14		15		13		13		13				

小売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期		
業況	良	3.0	3.0	5.9	3.1	8.8	2.9	12.1	5.9	6.1	12.1	16.1	3.0	10.0	9.7	6.7	6.7		10.0	
	普通	30.3	81.8	26.5	37.5	26.5	41.2	36.4	38.2	39.4	30.3	32.3	36.4	46.7	32.3	50.0	56.6		50.0	
	悪	66.7	15.2	67.6	59.4	64.7	55.9	51.5	55.9	54.5	57.6	51.6	60.6	43.3	58.0	43.3	36.7		40.0	
	D・I	-63.7	-12.2	-61.7	-56.3	-55.9	-53.0	-39.4	-50.0	-48.4	-45.5	-35.5	-57.6	-33.3	-48.3	-36.6	-30.0		-30.0	
	修正値	-59.3	-14.8	-58.8	-51.4	-55.7	-51.7	-44.4	-48.2	-42.7	-48.8	-32.9	-51.9	-34.1	-47.5	-42.2	-30.8	-8.1	-36.1	
	傾向値	-25.1		-36.2		-44.7		-51.7		-53.3		-48.1		-42.0		-38.8				
売上額	増加	6.1	14.3	2.9	-	8.8	8.8	12.1	5.9	3.0	6.1	12.9	3.0	13.3	9.7	13.3	10.0		13.3	
	変らず	24.2	71.4	29.4	33.3	26.5	35.3	33.3	41.2	51.5	42.4	41.9	48.5	56.7	48.4	50.0	56.7		46.7	
	減少	69.7	14.3	67.7	66.7	64.7	55.9	54.6	52.9	45.5	51.5	45.2	48.5	30.0	41.9	36.7	33.3		40.0	
	D・I	-63.6	0.0	-64.8	-66.7	-55.9	-47.1	-42.5	-47.0	-42.5	-45.4	-32.3	-45.5	-16.7	-32.2	-23.4	-23.3		-26.7	
	修正値	-59.1	-1.1	-62.2	-61.0	-56.6	-46.6	-43.1	-46.5	-35.9	-47.7	-29.3	-34.9	-22.1	-32.3	-26.8	-26.0	-4.7	-31.4	
	傾向値	-15.7		-29.3		-42.3		-52.5		-54.1		-47.4		-38.4		-31.1				
収益	増加	6.1	8.6	-	-	8.8	8.8	12.1	5.9	3.0	6.1	9.7	3.0	6.7	9.7	10.0	6.7		10.0	
	変らず	24.2	74.3	32.4	39.4	29.4	38.2	33.3	44.1	48.5	42.4	48.4	45.5	63.3	51.6	50.0	60.0		50.0	
	減少	69.7	17.1	67.6	60.6	61.8	53.0	54.6	50.0	48.5	51.5	41.9	51.5	30.0	38.7	40.0	33.3		40.0	
	D・I	-63.6	-8.5	-67.6	-60.6	-53.0	-44.2	-42.5	-44.1	-45.5	-45.4	-32.2	-48.5	-23.3	-29.0	-30.0	-26.6		-30.0	
	修正値	-59.7	-9.5	-65.8	-55.0	-53.0	-44.4	-44.1	-42.7	-40.2	-47.4	-29.8	-40.0	-26.6	-29.6	-33.1	-27.8	-6.5	-34.1	
	傾向値	-24.1		-36.3		-46.5		-53.5		-54.4		-47.7		-39.6		-34.3				
価格動向	販売価格	-18.2	-8.5	-23.5	-15.2	-5.9	-8.8	-3.1	-5.9	0.0	-12.1	0.0	0.0	-6.7	0.0	-13.4	-10.0		-16.7	
	修正値	-16.1	-7.0	-19.6	-12.8	-8.2	-8.4	-3.3	-6.3	0.0	-10.1	3.2	0.9	-8.0	-0.9	-12.0	-9.5	-4.0	-14.3	
	傾向値	-7.9		-12.5		-15.1		-14.1		-10.4		-5.2		-2.4		-3.7				
	仕入価格	-24.3	0.0	0.0	-15.2	-11.8	5.9	3.0	-5.9	3.0	-3.0	19.4	0.0	6.7	12.9	10.0	3.3		16.7	
	修正値	-20.7	4.0	-0.4	-11.7	-11.2	4.1	3.1	-6.1	7.0	-0.8	14.9	3.7	9.0	8.6	9.9	3.8	0.9	17.3	
	傾向値	1.5		-3.6		-6.9		-8.7		-4.9		1.0		5.7		8.9				
在庫・繰り	在庫数量	-9.1	-2.8	3.0	-3.0	11.8	0.0	15.2	8.8	18.2	12.2	9.7	15.2	-6.7	6.5	-10.0	-6.7		-10.0	
	修正値	-8.5	-2.7	3.5	-3.5	11.5	0.8	12.1	8.8	18.0	9.9	10.4	13.4	-4.8	7.7	-10.4	-4.8	-5.6	-10.0	
	資金繰り	-48.4	-20.0	-41.2	-42.5	-44.2	-38.3	-45.5	-41.2	-39.4	-51.6	-35.5	-39.4	-20.0	-32.2	-20.0	-13.3		-13.3	
修正値	-46.7	-19.7	-38.7	-40.1	-43.3	-36.8	-46.2	-40.5	-36.0	-51.0	-33.6	-35.3	-21.6	-31.8	-23.4	-17.0	-1.8	-15.7		
前年同期比	売上額	-63.6		-55.8		-61.7		-66.6		-33.3		-35.5		-6.7		-10.0				
	収益	-60.5		-61.8		-58.8		-66.6		-36.4		-38.7		-10.0		-16.7				
	販売価格	-27.3		-20.6		-2.9		-9.1		-6.1		0.0		-3.4		-3.3				
雇用	残業時間	-12.2	2.9	-8.9	-15.2	-14.7	-8.9	-24.2	-20.6	-12.1	-18.1	-12.9	-18.2	0.0	-9.7	-6.7	0.0		-10.0	
	人手	-9.4	-20.6	-9.1	-3.1	-14.7	-12.2	-6.1	-20.6	-12.1	-6.0	-12.9	-3.1	-13.4	-16.1	-16.7	-13.4		-13.3	
	借入をした (%)	18.2	2.9	20.6	18.2	17.6	8.8	12.1	5.9	15.2	9.1	6.5	3.0	10.0	0.0	0.0	0.0		6.9	
借入金	借入をしない (%)	81.8	97.1	79.4	81.8	82.4	91.2	87.9	94.1	84.8	90.9	93.5	97.0	90.0	100.0	100.0	100.0		93.1	
	借入難易度	10.3		7.4		7.4		-8.0		-3.9		-12.5		4.1		-8.7				
有効回答事業所数		33		34		34		33		33		31		30		30				

小売業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対前期比	令和4年	
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期				4月～6月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-15.2	-5.9	-5.9	-12.5	-2.9	-5.9	-9.1	-2.9	-9.4	-6.1	-9.7	-9.4	-6.7	-9.7	-13.3	-6.9		-13.3	
	実施した	3.0	12.1	5.9	3.0	2.9	5.9	6.3	5.9	6.1	3.2	6.5	3.1	3.3	6.7	10.0	0.0		6.7	
	事業用土地・建物	-	25.0	50.0	-	-	100.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0	50.0	66.7	-		50.0	
	事務機器	100.0	50.0	-	-	100.0	-	100.0	50.0	50.0	100.0	100.0	100.0	-	50.0	33.3	-		50.0	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-		-	
	投資内容																			
	その他	-	25.0	50.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない	97.0	87.9	94.1	97.0	97.1	94.1	93.7	94.1	93.9	96.8	93.5	96.9	96.7	93.3	90.0	100.0		93.3		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	63.6		64.7		70.6		69.7		54.5		58.1		50.0		46.7				
	人手不足	9.1		14.7		11.8		9.1		18.2		22.6		23.3		20.0				
	同業者間の競争の激化	30.3		26.5		20.6		24.2		36.4		29.0		23.3		20.0				
	大型店との競争の激化	33.3		23.5		26.5		33.3		24.2		16.1		20.0		16.7				
	輸入製品との競争の激化	3.0		2.9		2.9		3.0		3.0		3.2		-		3.3				
	利幅の縮小	18.2		17.6		8.8		15.2		3.0		6.5		10.0		23.3				
	取扱商品の陳腐化	-		-		5.9		3.0		3.0		3.2		3.3		-				
	販売商品の不足	-		2.9		-		-		-		-		-		-				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	9.1		8.8		5.9		6.1		3.0		6.5		16.7		10.0				
	人件費の増加	3.0		2.9		5.9		6.1		6.1		9.7		10.0		3.3				
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-				
	取引先の減少	3.0		-		8.8		9.1		6.1		12.9		3.3		10.0				
	商圏人口の減少	3.0		-		2.9		6.1		-		3.2		16.7		16.7				
	商店街の集客力の低下	12.1		17.6		14.7		18.2		21.2		19.4		33.3		20.0				
	店舗の狭小・老朽化	6.1		5.9		5.9		-		9.1		19.4		3.3		10.0				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		5.9		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	3.0		8.8		2.9		9.1		3.0		6.5		3.3		3.3				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		3.3		-				
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		3.0		-		3.3		-				
	その他	12.1		8.8		2.9		9.1		12.1		6.5		6.7		6.7				
問題なし	6.1		-		-		-		-		-		3.3		6.7					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	42.4		41.2		35.3		33.3		33.3		19.4		10.0		20.0				
	経費を削減する	36.4		44.1		50.0		39.4		33.3		38.7		36.7		40.0				
	宣伝・広告を強化する	18.2		20.6		29.4		39.4		33.3		32.3		33.3		26.7				
	新しい事業を始める	-		-		2.9		-		-		3.2		-		-				
	店舗・設備を改装する	12.1		11.8		8.8		9.1		6.1		9.7		6.7		6.7				
	仕入先を開拓・選別する	3.0		2.9		5.9		6.1		3.0		3.2		6.7		13.3				
	営業時間を延長する	-		-		-		3.0		-		3.2		6.7		6.7				
	売れ筋商品を取り扱う	21.2		17.6		11.8		21.2		12.1		12.9		3.3		6.7				
	商店街事業を活性化させる	18.2		14.7		14.7		9.1		12.1		16.1		33.3		20.0				
	機械化を推進する	-		-		-		-		3.0		6.5		6.7		-				
	人材を確保する	9.1		8.8		11.8		15.2		15.2		22.6		23.3		16.7				
	パート化を図る	3.0		5.9		-		-		3.0		-		-		3.3				
	教育訓練を強化する	-		2.9		8.8		3.0		-		-		3.3		10.0				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		5.9		-		3.0		3.0		3.2		3.3		3.3				
その他	-		-		-		3.0		3.0		-		-		-					
特になし	12.1		2.9		2.9		3.0		9.1		6.5		16.7		13.3					
有効回答事業所数		33		34		34		33		33		31		30		30				

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期			
業況	良	3.1	12.1	3.1	3.2	3.1	3.1	3.1	3.1	6.3	6.3	12.9	3.1	6.5	9.7	3.2	6.5		6.5	
	普通	40.6	63.7	40.6	48.4	43.8	46.9	59.4	46.9	49.9	56.2	48.4	59.4	48.3	54.8	58.1	61.2		61.2	
	悪	56.3	24.2	56.3	48.4	53.1	50.0	37.5	50.0	43.8	37.5	38.7	37.5	45.2	35.5	38.7	32.3		32.3	
	D・I	-53.2	-12.1	-53.2	-45.2	-50.0	-46.9	-34.4	-46.9	-37.5	-31.2	-25.8	-34.4	-38.7	-25.8	-35.5	-25.8		-25.8	
	修正値	-49.9	-10.2	-51.8	-42.4	-49.4	-46.7	-36.3	-45.2	-34.5	-30.9	-25.1	-32.2	-37.8	-26.2	-36.8	-24.2	1.0	-25.6	
傾向値	-7.8		-21.4		-34.0		-43.8		-45.7		-40.4		-35.5		-34.2					
売上額	増	3.1	12.1	6.3	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	6.3	6.3	12.9	3.1	12.9	12.9	6.5	16.7		9.7	
	変らず	37.5	63.7	31.3	50.0	40.6	50.0	53.1	53.1	49.9	59.3	54.8	71.9	51.6	61.3	54.8	56.6		61.3	
	減	59.4	24.2	62.4	46.9	56.3	46.9	43.8	43.8	43.8	34.4	32.3	25.0	35.5	25.8	38.7	26.7		29.0	
	D・I	-56.3	-12.1	-56.1	-43.8	-53.2	-43.8	-40.7	-40.7	-37.5	-28.1	-19.4	-21.9	-22.6	-12.9	-32.2	-10.0		-19.3	
	修正値	-53.8	-9.7	-55.0	-42.4	-51.6	-42.4	-39.1	-38.5	-34.8	-26.3	-20.9	-20.9	-22.8	-13.5	-29.5	-9.5	-6.7	-17.4	
傾向値	-7.3		-23.4		-37.0		-47.2		-49.2		-42.3		-33.9		-29.0					
収益	増	3.1	3.0	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	6.3	3.1	12.9	3.1	6.5	9.7	9.7	10.0		9.7	
	変らず	40.6	75.8	37.5	46.9	40.6	50.0	53.1	53.1	49.9	59.4	51.6	71.9	58.0	64.5	54.8	63.3		58.0	
	減	56.3	21.2	59.4	50.0	56.3	46.9	43.8	43.8	43.8	37.5	35.5	25.0	35.5	25.8	35.5	26.7		32.3	
	D・I	-53.2	-18.2	-56.3	-46.9	-53.2	-43.8	-40.7	-40.7	-37.5	-34.4	-22.6	-21.9	-29.0	-16.1	-25.8	-16.7		-22.6	
	修正値	-51.8	-16.0	-53.1	-45.9	-52.1	-41.6	-39.4	-38.5	-36.2	-32.2	-20.2	-22.1	-29.5	-15.7	-25.7	-15.2	3.8	-19.8	
傾向値	-13.2		-25.8		-37.8		-47.3		-48.9		-42.7		-35.5		-30.6					
価格動向	料	-9.3	3.0	-6.2	-6.2	-9.4	-6.2	-9.4	-3.2	0.0	-9.4	0.0	3.1	0.0	0.0	3.2	-3.4		0.0	
	修正値	-9.4	5.9	-4.0	-6.9	-9.9	-5.4	-8.9	-5.1	-2.0	-6.9	0.3	0.1	-0.4	-0.7	3.7	-4.5	4.1	3.1	
	傾向値	2.8		-0.2		-3.2		-6.6		-7.4		-5.5		-3.5		-0.8				
	材	-3.1	9.1	15.6	0.0	6.3	15.6	3.1	6.3	6.3	3.1	3.3	6.3	12.9	3.3	29.0	16.7		38.7	
	修正値	-3.2	10.9	13.2	1.3	6.3	13.0	4.8	6.8	7.3	3.9	1.9	9.4	12.3	1.0	26.1	14.5	13.8	33.0	
傾向値	12.0		9.1		8.4		6.6		6.7		6.3		5.6		9.6					
在資金・繰り	資	-43.8	-9.1	-31.3	-34.4	-21.8	-21.9	-18.8	-9.3	-9.4	-21.9	-9.6	-6.2	-19.4	-6.4	-16.2	-10.0		-6.4	
	修正値	-43.5	-6.3	-29.4	-34.1	-23.9	-20.8	-18.1	-12.2	-10.5	-19.4	-8.1	-7.6	-20.5	-6.2	-15.7	-12.4	4.8	-4.9	
前年同期比	売	-59.4		-62.5		-56.3		-53.2		-40.6		-22.6		-25.8		-22.6				
	収	-59.4		-62.5		-56.3		-53.2		-40.6		-22.6		-29.0		-20.0				
雇用	残	-25.0	0.0	-15.7	-26.7	0.0	-12.5	-18.8	-3.1	-9.4	-15.6	-6.4	-6.3	-9.7	-3.2	-9.6	-6.5		-9.6	
	手	-9.3	-24.2	-3.2	-10.0	-6.2	-3.2	6.2	-3.1	0.0	6.2	-12.9	0.0	-12.9	-12.9	-16.2	-12.9		-16.2	
借入金	借	25.0	18.2	28.1	16.1	25.0	15.6	21.9	12.5	12.5	15.6	16.1	6.3	9.7	3.2	12.9	9.7		12.9	
	借	75.0	81.8	71.9	83.9	75.0	84.4	78.1	87.5	87.5	84.4	83.9	93.7	90.3	96.8	87.1	90.3		87.1	
借	23.1		40.0		32.0		23.1		15.4		8.0		8.3		20.0					
有効回答事業所数		32		32		32		32		32		31		31		31				

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	6.3	0.0	3.1	6.3	6.5	3.1	3.1	6.5	0.0	3.1	-6.5	0.0	-3.3	-6.5			-6.7
	実施した	12.5	9.4	3.1	13.3	0.0	6.5	3.1	0.0	15.6	3.2	12.9	18.8	13.3	12.9	16.1	16.7			16.1
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-			-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	100.0	-	20.0	100.0	50.0	16.7	-	50.0	-	-			-
	機械・設備の更改	25.0	66.7	-	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	25.0	-	20.0			-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0			20.0
	車両	75.0	33.3	100.0	75.0	-	100.0	-	-	80.0	-	25.0	83.3	50.0	25.0	80.0	60.0			80.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	87.5	90.6	96.9	86.7	100.0	93.5	96.9	100.0	84.4	96.8	87.1	81.2	86.7	87.1	83.9	83.3			83.9
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	53.1		53.1		53.1		56.3		62.5		61.3		51.6		48.4			
人手不足		15.6		12.5		18.8		12.5		6.3		19.4		16.1		22.6				
同業者間の競争の激化		31.3		34.4		31.3		46.9		40.6		29.0		29.0		16.1				
大企業との競争の激化		6.3		9.4		6.3		9.4		-		3.2		-		-				
合理化の不足		-		3.1		3.1		-		-		3.2		-		-				
利幅の縮小		21.9		9.4		6.3		15.6		12.5		12.9		12.9		12.9				
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-				
材料価格の上昇		6.3		6.3		6.3		6.3		9.4		6.5		9.7		16.1				
料金の値下げ要請		-		3.1		3.1		-		-		6.5		3.2		-				
人件費の増加		9.4		12.5		9.4		6.3		9.4		6.5		12.9		12.9				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		3.1		3.1		-		3.2		-				
技術力の不足		-		-		-		-		-		-		-		-				
取引先の減少		-		-		3.1		3.1		9.4		6.5		6.5		9.7				
商圏人口の減少		-		-		-		3.1		-		3.2		6.5		12.9				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		3.1		-		-		-		-				
店舗・設備の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		3.1		3.1		3.1		-		-		-		-		-				
天候の不順		6.3		6.3		3.1		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		3.2		-				
その他		12.5		3.1		15.6		9.4		15.6		16.1		9.7		9.7				
問題なし		9.4		9.4		9.4		9.4		9.4		9.7		19.4		19.4				
重点経営施策(%)	販路を広げる	34.4		46.9		53.1		46.9		50.0		48.4		51.6		54.8				
	経費を削減する	50.0		53.1		53.1		53.1		56.3		48.4		51.6		58.1				
	宣伝・広告を強化する	18.8		21.9		18.8		25.0		31.3		25.8		22.6		9.7				
	新しい事業を始める	3.1		3.1		6.3		6.3		6.3		3.2		3.2		3.2				
	店舗・設備を改装する	-		-		-		-		-		-		-		3.2				
	提携先を見つける	6.3		6.3		3.1		6.3		-		6.5		-		-				
	技術力を強化する	15.6		9.4		6.3		6.3		18.8		16.1		12.9		12.9				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	21.9		15.6		18.8		18.8		12.5		12.9		12.9		16.1				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		3.2		6.5		3.2				
	教育訓練を強化する	6.3		6.3		3.1		6.3		3.1		-		6.5		6.5				
	労働条件を改善する	3.1		3.1		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	3.1		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	18.8		18.8		3.1		6.3		6.3		9.7		16.1		12.9					
有効回答事業所数	32		32		32		32		32		31		31		31					

建設業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対前期比	令和4年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期			10月～12月期
業況	良い	4.0	16.7	3.7	-	3.7	3.7	4.0	7.4	19.2	4.2	11.5	3.8	19.2	7.7	15.4	15.4			7.7	
	普通	36.0	75.0	66.7	50.0	63.0	63.0	48.0	48.2	53.9	45.8	65.4	53.9	61.6	65.4	53.8	65.4			69.2	
	悪い	60.0	8.3	29.6	50.0	33.3	33.3	48.0	44.4	26.9	50.0	23.1	42.3	19.2	26.9	30.8	19.2			23.1	
	D・I	-56.0	8.4	-25.9	-50.0	-29.6	-29.6	-44.0	-37.0	-7.7	-45.8	-11.6	-38.5	0.0	-19.2	-15.4	-3.8			-15.4	
	修正値	-51.6	4.0	-20.4	-45.1	-30.4	-24.9	-44.2	-34.1	-2.3	-47.3	-7.9	-32.9	-4.6	-19.3	-14.4	-4.8	-9.8			-17.6
	傾向値	13.6		-2.0		-15.0		-30.5		-32.8		-25.0		-19.5		-12.3					
売上額	増加	-	19.2	3.7	4.0	14.8	14.8	3.7	3.7	19.2	22.2	15.4	19.2	23.1	7.7	11.5	15.4			15.4	
	変らず	32.0	65.4	63.0	48.0	51.9	59.3	55.6	51.9	50.0	37.0	50.0	46.2	42.3	61.5	65.4	61.5			65.4	
	減少	68.0	15.4	33.3	48.0	33.3	25.9	40.7	44.4	30.8	40.8	34.6	34.6	34.6	30.8	23.1	23.1			19.2	
	D・I	-68.0	3.8	-29.6	-44.0	-18.5	-11.1	-37.0	-40.7	-11.6	-18.6	-19.2	-15.4	-11.5	-23.1	-11.6	-7.7			-3.8	
	修正値	-63.8	2.9	-25.5	-37.3	-18.3	-9.7	-40.1	-39.8	-0.8	-20.4	-14.9	-8.7	-13.4	-24.1	-17.0	-4.4	-3.6			-8.4
	傾向値	8.8		-6.8		-17.1		-30.3		-31.2		-22.9		-20.7		-16.7					
受注残	増加	-	11.5	7.4	8.0	18.5	11.1	7.4	3.7	19.2	22.2	11.5	15.4	26.9	7.7	15.4	19.2			7.7	
	変らず	36.0	73.1	55.6	48.0	48.2	55.6	51.9	51.9	57.7	40.8	53.9	50.0	38.5	61.5	61.5	57.7			69.2	
	減少	64.0	15.4	37.0	44.0	33.3	33.3	40.7	44.4	23.1	37.0	34.6	34.6	34.6	30.8	23.1	23.1			23.1	
	D・I	-64.0	-3.9	-29.6	-36.0	-14.8	-22.2	-33.3	-40.7	-3.9	-14.8	-23.1	-19.2	-7.7	-23.1	-7.7	-3.9			-15.4	
	修正値	-60.3	-2.4	-25.7	-30.2	-15.5	-19.9	-35.1	-39.2	1.8	-15.8	-18.4	-15.5	-10.6	-22.4	-10.1	-2.1	0.5			-16.9
	傾向値	10.7		-6.8		-17.6		-28.9		-27.9		-19.6		-17.9		-13.8					
施工高	増加	4.0	15.4	7.4	-	18.5	18.5	7.4	7.4	19.2	18.5	7.7	15.4	26.9	7.7	15.4	23.1			7.7	
	変らず	40.0	69.2	59.3	60.0	55.6	55.6	55.6	59.3	57.7	51.9	61.5	53.8	50.0	69.2	61.5	65.4			69.2	
	減少	56.0	15.4	33.3	40.0	25.9	25.9	37.0	33.3	23.1	29.6	30.8	30.8	23.1	23.1	23.1	11.5			23.1	
	D・I	-52.0	0.0	-25.9	-40.0	-7.4	-7.4	-29.6	-25.9	-3.9	-11.1	-23.1	-15.4	3.8	-15.4	-7.7	11.6			-15.4	
	修正値	-45.9	0.0	-22.5	-33.4	-9.7	-6.2	-32.4	-26.6	6.2	-13.4	-18.3	-8.0	-2.4	-17.2	-11.6	9.3	-9.2			-16.7
	傾向値	8.8		-3.3		-11.7		-22.1		-22.7		-16.4		-14.6		-10.5					
収益	増加	-	11.5	3.7	4.0	18.5	14.8	11.1	3.7	19.2	14.8	7.7	11.5	23.1	7.7	11.5	15.4			3.8	
	変らず	44.0	69.3	59.3	56.0	48.2	55.6	51.9	55.6	53.9	51.9	65.4	57.7	53.8	69.2	65.4	65.4			77.0	
	減少	56.0	19.2	37.0	40.0	33.3	29.6	37.0	40.7	26.9	33.3	26.9	30.8	23.1	23.1	23.1	19.2			19.2	
	D・I	-56.0	-7.7	-33.3	-36.0	-14.8	-14.8	-25.9	-37.0	-7.7	-18.5	-19.2	-19.3	0.0	-15.4	-11.6	-3.8			-15.4	
	修正値	-52.0	-5.1	-29.3	-30.1	-17.7	-17.6	-25.9	-35.5	-2.5	-16.8	-14.2	-14.0	-7.3	-19.4	-10.2	-3.2	-2.9			-13.2
	傾向値	3.2		-11.0		-20.3		-28.8		-26.5		-18.7		-15.1		-11.4					
価格動向	請負価格	-28.0	11.5	-18.5	-20.0	-7.4	-3.7	-11.1	-11.1	0.0	-18.5	-7.7	-7.7	7.7	-7.7	7.7	-3.9			7.7	
	修正値	-26.2	12.1	-19.2	-19.4	-5.4	-5.0	-11.5	-8.4	-0.4	-17.3	-8.0	-7.8	8.1	-10.6	7.0	-0.1	-1.1			7.2
	傾向値	5.6		-3.1		-8.2		-12.9		-12.8		-7.9		-4.7		-0.4					
	材料価格	0.0	27.0	7.4	0.0	22.2	7.4	7.4	14.8	-3.8	7.4	23.1	-7.7	50.0	15.4	57.7	38.5			57.7	
	修正値	4.7	25.5	12.6	2.5	22.6	13.3	3.5	14.7	0.3	3.2	26.6	-4.4	44.0	19.0	48.5	34.5	4.5			47.1
	傾向値	35.9		27.7		21.0		13.6		8.8		10.3		15.7		25.5					
在庫金・繰り	在庫数量	-20.0	-7.7	-11.1	-12.0	-3.7	-11.1	-3.7	3.7	-3.9	-3.7	-7.7	-3.9	-3.9	-3.8	0.0	-7.7			0.0	
	修正値	-19.0	-8.1	-9.7	-9.0	-4.1	-11.6	-2.4	2.4	-2.9	-3.8	-6.1	0.4	-6.1	-3.5	-1.0	-9.7	5.1		-1.5	
	資金繰り	-28.0	-3.9	-11.1	-16.0	-7.4	-11.1	0.0	0.0	7.7	-3.7	0.0	3.8	-7.7	3.9	-3.8	0.0			0.0	
修正値	-25.5	-4.7	-7.7	-15.2	-10.0	-7.8	-5.0	-4.9	8.5	-6.6	1.5	2.2	-7.7	5.4	-6.6	-1.2	1.1			-1.1	
前年同期比	売上	-64.0		-29.6		-25.9		-33.4		-11.6		-11.5		-11.6		-7.7					
	収益	-56.0		-29.6		-14.8		-22.3		-15.4		-19.3		-11.5		-11.6					
雇用	残業時間	-36.0	4.2	-14.8	-20.8	3.7	-4.0	0.0	3.7	0.0	0.0	-7.7	7.7	-3.9	-3.9	-7.7	0.0			-4.0	
	人手	-20.0	-47.8	-18.5	-25.0	-18.5	-28.0	-11.1	-18.5	-7.7	-14.8	-15.4	-19.3	-20.0	-15.4	-30.8	-28.0			-32.0	
借入金	借入をした(%)	32.0	24.0	48.1	45.8	46.2	26.9	25.9	23.1	23.1	7.4	23.1	8.0	15.4	15.4	15.4	11.5			11.5	
	借入をしない(%)	68.0	76.0	51.9	54.2	53.8	73.1	74.1	76.9	76.9	92.6	76.9	92.0	84.6	84.6	84.6	88.5			88.5	
	借入難易度	8.4		11.5		19.2		7.7		12.0		4.0		0.0		-8.3					
有効回答事業所数		26		27		27		27		27		26		26		26					

建設業

地域名: 杉並区
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年			令和3年			令和3年			令和4年			対前期比	令和4年 4月～6月期		
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期						
設備投資 投資内容 (%)	現在の設備	-8.0	-4.3	-7.4	-8.0	-3.8	-7.4	0.0	-3.8	0.0	0.0	-4.0	0.0	-4.0	-4.0	-4.0	-8.3	
	実施した	20.0	30.4	22.2	16.0	18.5	18.5	18.5	18.5	19.2	14.8	19.2	15.4	24.0	19.2	11.5	20.0	15.4
	事業用地・建物	-	28.6	16.7	-	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	25.0	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	-
	機械・設備の新・増設	20.0	42.9	16.7	25.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	25.0	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	-
	機械・設備の更改	40.0	14.3	50.0	50.0	60.0	40.0	20.0	40.0	40.0	25.0	60.0	50.0	33.3	60.0	-	20.0	-
	事務機器	60.0	42.9	16.7	25.0	20.0	40.0	-	40.0	20.0	25.0	60.0	50.0	33.3	20.0	33.3	20.0	25.0
	車両	20.0	42.9	50.0	50.0	40.0	40.0	60.0	20.0	40.0	50.0	20.0	25.0	50.0	20.0	66.7	60.0	75.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	80.0	69.6	77.8	84.0	81.5	81.5	81.5	81.5	80.8	85.2	80.8	84.6	76.0	80.8	88.5	80.0	84.6
	経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	34.6		37.0		40.7		44.4		37.0		42.3		30.8		30.8	
人手不足		34.6		29.6		25.9		29.6		18.5		19.2		34.6		38.5		
大手企業との競争激化		11.5		11.1		11.1		14.8		18.5		7.7		15.4		3.8		
同業者間の競争の激化		26.9		33.3		37.0		44.4		33.3		26.9		23.1		23.1		
親企業による選別の強化		-		-		-		-		3.7		-		-		-		
合理化の不足		7.7		3.7		3.7		3.7		7.4		7.7		3.8		3.8		
利幅の縮小		15.4		18.5		14.8		14.8		14.8		23.1		15.4		15.4		
材料価格の上昇		19.2		22.2		22.2		18.5		25.9		30.8		50.0		42.3		
下請の確保難		19.2		7.4		7.4		11.1		11.1		3.8		3.8		3.8		
駐車場・資材置場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-		
人件費の増加		23.1		25.9		29.6		22.2		18.5		11.5		3.8		3.8		
人件費以外の経費の増加		-		3.7		-		-		-		3.8		3.8		7.7		
技術力の不足		-		-		7.4		-		7.4		-		3.8		3.8		
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-		
天候の不順		3.8		3.7		-		3.7		3.7		7.7		-		3.8		
地場産業の衰退		-		-		7.4		-		-		-		-		-		
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-		
その他	11.5		7.4		3.7		-		3.7		-		-		7.7			
問題なし	7.7		7.4		7.4		14.8		14.8		19.2		11.5		15.4			
重点経営 施策 (%)	販路を広げる	38.5		37.0		29.6		37.0		33.3		38.5		30.8		30.8		
	経費を削減する	42.3		44.4		51.9		51.9		55.6		46.2		50.0		53.8		
	情報力を強化する	7.7		14.8		14.8		18.5		22.2		26.9		23.1		34.6		
	新しい工法を導入する	11.5		14.8		18.5		22.2		7.4		3.8		7.7		-		
	新しい事業を始める	3.8		-		-		-		-		-		-		-		
	技術力を高める	19.2		25.9		33.3		25.9		18.5		26.9		38.5		19.2		
	人材を確保する	38.5		40.7		40.7		37.0		33.3		34.6		34.6		42.3		
	パート化を図る	-		-		3.7		-		-		-		-		-		
	教育訓練を強化する	15.4		11.1		14.8		14.8		11.1		15.4		3.8		-		
	労働条件を改善する	11.5		3.7		14.8		7.4		7.4		7.7		3.8		3.8		
	不動産の有効活用を図る	-		3.7		3.7		7.4		3.7		3.8		3.8		3.8		
その他	3.8		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	7.7		7.4		3.7		7.4		11.1		11.5		15.4		19.2			
有効回答事業所数	26		27		27		27		27		26		26		26			

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和2年		令和2年		令和2年		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		対 前期比	令和4年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期		
業況	良い	5.6	-	5.9	-	5.6	5.9	11.1	-	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	-	5.6		-
	普通	38.9	94.4	70.6	41.2	66.6	70.6	72.2	77.8	77.7	72.2	66.6	83.3	72.2	72.2	83.3	66.6		88.9	
	悪い	55.5	5.6	23.5	58.8	27.8	23.5	16.7	22.2	16.7	22.2	27.8	11.1	22.2	22.2	16.7	27.8		11.1	
	D・I	-49.9	-5.6	-17.6	-58.8	-22.2	-17.6	-5.6	-22.2	-11.1	-16.6	-22.2	-5.5	-16.6	-16.6	-16.7	-22.2		-11.1	
	修正値	-43.1	-7.4	-15.8	-54.8	-21.2	-14.6	-14.0	-23.4	1.8	-19.9	-20.4	0.3	-14.1	-12.9	-23.2	-19.0		-9.1	-15.2
	傾向値	3.5		-7.1		-14.8		-21.1		-19.0		-14.7		-14.6		-15.3				
売上額	増加	16.7	5.6	11.8	11.1	5.9	-	11.1	11.1	-	5.6	5.6	5.6	11.1	16.7	16.7	11.1		-	
	変わらず	22.2	88.8	58.8	33.3	58.8	70.6	61.1	66.7	61.1	61.1	50.0	66.6	50.0	66.6	55.5	61.1		77.8	
	減少	61.1	5.6	29.4	55.6	35.3	29.4	27.8	22.2	38.9	33.3	44.4	27.8	38.9	16.7	27.8	27.8		22.2	
	D・I	-44.4	0.0	-17.6	-44.5	-29.4	-29.4	-16.7	-11.1	-38.9	-27.7	-38.8	-22.2	-27.8	0.0	-11.1	-16.7		-22.2	
	修正値	-36.0	-2.3	-16.1	-36.6	-28.7	-26.6	-21.9	-13.4	-28.1	-30.6	-37.2	-13.1	-25.8	1.4	-17.9	-15.7	7.9		-22.7
	傾向値	2.1		-9.1		-16.4		-23.6		-26.3		-28.3		-30.8		-29.9				
収益	増加	11.1	11.1	5.9	11.1	5.6	-	-	11.1	-	5.6	11.1	5.6	11.1	11.1	11.1	16.7		-	
	変わらず	38.9	83.3	70.6	50.0	61.1	70.6	72.2	66.7	61.1	61.1	50.0	66.6	61.1	66.7	66.7	61.1		83.3	
	減少	50.0	5.6	23.5	38.9	33.3	29.4	27.8	22.2	38.9	33.3	38.9	27.8	27.8	22.2	22.2	22.2		16.7	
	D・I	-38.9	5.5	-17.6	-27.8	-27.7	-29.4	-27.8	-11.1	-38.9	-27.7	-27.8	-22.2	-16.7	-11.1	-11.1	-5.5		-16.7	
	修正値	-31.0	1.5	-15.0	-19.7	-27.0	-26.6	-30.6	-12.1	-30.7	-31.5	-27.0	-16.0	-16.2	-7.7	-15.3	-5.5	0.9		-18.7
	傾向値	0.0		-9.9		-15.5		-23.1		-28.0		-29.3		-29.2		-25.7				
価格動向	販売価格	-22.2	0.0	-18.8	-11.1	-11.1	-18.8	-11.1	-11.1	-5.5	-11.1	0.0	0.0	5.9	5.5	5.9	0.0		5.9	
	修正値	-17.8	4.1	-17.7	-8.8	-9.0	-18.1	-12.8	-11.4	-1.6	-9.7	-0.3	2.2	7.8	3.7	3.4	1.2	-4.4	5.8	
	傾向値	2.1		-4.4		-8.9		-13.0		-13.7		-9.3		-4.8		-0.6				
	仕入価格	-11.1	11.1	-12.5	-11.1	0.0	-12.5	0.0	0.0	16.6	0.0	5.6	11.1	17.6	-5.5	17.6	5.9		0.0	
	修正値	-8.9	12.2	-9.0	-7.5	1.4	-11.7	-1.0	0.5	16.7	0.2	9.7	14.5	19.4	-2.6	14.7	6.5	-4.7	-0.8	
	傾向値	8.3		1.2		-1.7		-3.8		-2.4		3.3		7.8		12.2				
在庫・繰り	在庫数量	-16.7	-22.2	-29.4	-16.7	-17.6	-29.4	-11.1	-23.5	-22.2	-11.1	-11.1	-22.2	5.5	-16.6	0.0	5.5		0.0	
	修正値	-17.6	-23.9	-26.5	-18.9	-17.3	-23.3	-10.8	-22.1	-21.3	-13.5	-8.9	-22.4	2.0	-11.1	-1.9	3.7	-3.9	-7.4	
	資金繰り	0.0	0.0	-5.9	-5.6	-5.6	0.0	11.1	-5.6	0.0	11.1	-5.5	0.0	-5.5	-5.5	-5.5	-5.5		-5.5	
修正値	-2.4	-2.6	-0.8	-5.5	-3.4	4.3	8.0	-4.6	-1.5	6.2	0.7	1.1	-1.6	0.2	-7.8	-2.1	-6.2	-8.5		
前年同期比	売上	-33.4		-29.4		-49.9		-44.4		-38.9		-50.0		-27.8		-11.1				
	収益	-27.8		-41.2		-44.4		-44.4		-38.9		-33.3		-27.8		-11.1				
雇用	残業時間	-33.3	0.0	0.0	-16.6	-11.1	0.0	-16.7	-11.1	-16.7	-11.1	-22.2	-16.7	-11.1	-16.7	-16.7	-11.1		-16.7	
	人手	-17.6	-27.7	-17.6	-17.6	-11.1	-17.6	-22.2	-16.6	-16.7	-16.7	-16.6	-11.1	-11.1	-11.1	-27.8	-16.7		-22.2	
	借入をした (%)	27.8	27.8	47.1	33.3	38.9	17.6	22.2	16.7	33.3	22.2	23.5	27.8	38.9	22.2	33.3	22.2		16.7	
借入をしない (%)	72.2	72.2	52.9	66.7	61.1	82.4	77.8	83.3	66.7	77.8	76.5	72.2	61.1	77.8	66.7	77.8		83.3		
借入難易度	26.7		21.4		12.5		18.8		25.0		18.8		14.3		7.1					
有効回答事業所数	18		18		18		18		18		18		18		18					

杉並区 中小企業の景況

令和3年度第4四半期（令和4年1月～3月）

令和4年5月 発行

登録印刷物番号

04-0010 (1)

【発行】 杉並区 産業振興センター
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2 階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F
TEL：03（6228）8556

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
